

2024 年 3 月
TG/16/9 2020-12-17 に準拠

稻種

Rice

(*Oryza sativa* L.)

稲種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、イネ科 (Poaceae) イネ属 (*Oryza* L.) のイネ種 (*O. sativa* L.) の全ての品種に適用する。なお、本種と形態的に類似する交雑種については、本基準が適用可能か検討した上で用いる。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 600g
F₁ 品種では更に追加が求められることがある。
種子は、発芽率、純潔率、含水量等保存に適したものであること。
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 栽培は、露地 1 か所で行うこと。もし、品種の特性調査が十分できない場合は栽培場所を増やすこと。
特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 直播 1,500 個体 (2 区制以上に分割)
移植栽培 400 個体 (2 区制以上に分割)
精密試験ほ場での移植栽培 200 個体 (2 区制以上に分割)
- iii) 栽培期間 2 生育周期
ただし、区別性、均一性の結果が明確な場合には、2 生育周期目を省略することができる。
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 20 個体又は各個体から採取した部分 20 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
調査時期等 全生育期間とし、それぞれの形質の評価は特性表の該当欄中に十進コード (00-99) で示される最適ステージに行う。それぞれの生育ステージの十進コードは「IX. 生育ステージに関する十進コード」表に記載。
特に指示がない限り、葉については、止め葉の下の葉で行うこと。
- v) 標準品種 標準品種は標準品種欄に記載がある別表によるものとする。また、標準品種の地域区分は下表のとおりとする。

地域区分	該当する地方	該当する都道府県
寒地	北海道地方	北海道
寒冷地北部	東北地方北部	青森県
寒冷地中部	東北地方中南部	岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県
寒冷地南部	北陸地方	新潟県、富山県、石川県、福井県
温暖地東部	関東、東山、東海地方	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県
温暖地西部	近畿、中国、四国地方	滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
暖地	九州地方	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

vi) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定については、自家受粉品種においては、母集団標準 0.1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 7 により判定する。供試個体数が 200 個体の場合、許容される異型個体数は 1 である。交雑品種においては、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 200 の場合、許容される異型個体数は 5 である。

「A」が付されている形質については、100 個体で均一性を判定する。母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 100 の場合、許容される異型個体数は 3 である。

「A」が付されている形質については、均一性の評価は 2 段階で行うことができる。第 1 段階では、20 個体を観察し異型個体が、観察されない場合は、均一性があると判断する。4 以上の異型個体が認められた場合は、均一性がないと判断する。1～3 の異型個体が認められた場合は、80 個体を追加して調査する。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 胚乳の型 (形質 1)
- ii) 葉身のアントシアニン着色 (形質 8)

- iii) 出穂期 (形質 12)
- iv) 稈の長さ (形質 17)
- v) 外穎先端の色 (形質 25)
- vi) 玄米の長さ／幅 (形質 41)
- vii) 玄米の色 (形質 42)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	PQ (*) (+) G	胚乳の型	Endosperm: type	糯、半糯、粳の別	観察 00 VG A	1 2 3	糯 半糯 粳	glutinous intermediate non-glutinous		
2	2	QN (*) (+)	胚乳のアミロース含量	Endosperm: content of amylose	胚乳のアミロース含量	測定 % 00 MG A	3 5 7	低 中 高	low medium high	別表 1	選択 形質
3	3	QN (+)	しょう葉のアントシアニンの着色	Coleoptile: anthocyanin coloration	第 1 葉展開時におけるしょう葉のアントシアニン着色の強弱	観察 10-11 VG A	1 2 3 4 5	無又は弱 やや弱 中 やや強 強	absent or weak weak to medium medium medium to strong strong		
4	4	QN (*) (+)	草姿	Plant: growth habit	穂ばらみ期における稈の向き	観察 40-49 VG	1 3 5 7 9	立 半立 中間 半ひざまずき ひざまずき	erect semi-erect intermediate semi-prostrate prostrate		
5	5	QN	葉しょう先端のアントシアニンの着色	Distal leaf sheath: anthocyanin coloration	穂ばらみ期における止め葉から 2 番目の葉しょう先端のアントシアニン着色の強弱	観察 40-49 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	QN	葉しょう基部の アントシアニンの 着色	Basal leaf sheath: anthocyanin coloration	穂ばらみ期における止 め葉から 2 番目の葉し ょう基部のアントシア ニン着色の強弱	観察 40-49 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
7	7	QN	葉身の緑色の濃 淡	Leaf blade: intensity of green color	穂ばらみ期における止 め葉から 2 番目の葉身 の緑色の濃淡	観察 40-49 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	別表 2	
8	8	QN (*) G	葉身のアントシ アニンの着色	Leaf blade: anthocyanin coloration	穂ばらみ期における止 め葉から 2 番目の葉身 のアントシアニン着色 の強弱	観察 40-49 VG	1 2 3 4 5	無又は弱 やや弱 中 やや強 強	absent or weak weak to medium medium medium to strong strong		
9	9	QN	葉身の毛じ	Leaf blade: pubescence	穂ばらみ期における止 め葉から 2 番目の葉身 表面の毛じの粗密	観察 40-49 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
10	10	PQ (+)	葉舌の形	Ligule: shape	穂ばらみ期における止 め葉から 2 番目の葉舌 の形	観察 40-49 VG	1 2 3	切形 鋭形 裂形	truncate acute lobed		
11	11	PQ	葉舌の色	Ligule: color	穂ばらみ期における止 め葉から 2 番目の葉舌 の色	観察 40-49 VG	1 2 3	白 緑 紫	white green purple		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	QN (*) G	出穂期	Time of panicle emergence	供試株の 50% で第 1 小穂が確認できた日	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	別表 3	
13	13	QN	止め葉の長さ	Flag leaf: length of blade	止め葉の葉身の先端から基部までの長さ（止め葉の幅と同じ葉を調査する）	観察 /測定 cm 60-79 VG /MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 4	
14	14	QN	止め葉の幅	Flag leaf: width of blade	止め葉の葉身の最大幅（止め葉の長さと同じ葉を調査する）	観察 /測定 mm 60-79 VG /MS	1 2 3 4 5	狭 やや狭 中 やや広 広	narrow narrow to medium medium medium to broad broad	別表 5	
15	15	QN	外穎の毛じの粗密	Lemma: pubescence	開花期～糊熟期における外穎の毛じの粗密	観察 60-89 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
16	16	PQ (*)	柱頭の色	Stigma: color	50%開花期における柱頭の色	観察 65 VG	1 2 3 4 5	白 緑 黄 紫 黒	white green yellow purple black		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17	QN (*) G	稈の長さ	Stem: length	乳熟期における最長稈の地際から穂首節までの長さ（浮稲品種を除く）	測定 cm 70-79 MG /MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 6	
18	18	QN (*)	稈の太さ	Stem: thickness	乳熟期における最長稈の最下位節間の太さ	観察 70-79 VG	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	別表 7	
19	19	QN	稈の節のアントシアニンの着色	Stem: anthocyanin coloration of nodes	乳熟期における稈の節のアントシアニン着色の強弱	観察 70-79 VG	1 2 3 4 5	無又は弱 やや弱 中 やや強 強	absent or weak weak to medium medium medium to strong strong		
20	20	QN	稈の節間のアントシアニンの着色	Stem: anthocyanin coloration of internodes	乳熟期における稈の節間のアントシアニン着色の強弱	観察 70-79 VG	1 2 3 4 5	無又は弱 やや弱 中 やや強 強	absent or weak weak to medium medium medium to strong strong		
21	21	QN	穂数	Plant: number of panicles	乳熟期における遅れ穂を除く穂の数（1 m ² 当りに換算）	測定 70-79 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	別表 8	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	QN (*)	芒の分布	Panicle: distribution of awns	乳熟期～糊熟期における芒の分布	観察 70-89 VG	1 2 3 4 5	無 先端 1/4 上半分 上 3/4 全体	absent apical quarter upper half upper three quarters whole length		
23	23	QN	芒の長さ	Awns: length	乳熟期～糊熟期における最長芒の長さ	観察 70-89 VG	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	別表 9	
24	24	QN (*) (+)	穂の長さ	Panicle: length	乳熟期～完熟期における最長稈の穂首節から穂の先端（芒を除く）までの長さ	測定 cm 72-92 MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 10	
25	25	PQ (*) (+) G	外穎先端の色	Lemma: color of tip	糊熟期～完熟期における外穎先端（稃先）の色	観察 80-92 VG	1 2 3 4 5 6	白 黄 赤 紫 褐 黒	white yellowish red purple brown black		
26	26	QN (*) (+)	止め葉の姿勢	Flag leaf: attitude of blade	糊熟期～完熟期における止め葉の直立の程度	観察 80-92 VG	1 3 5 7 9	立 半立 水平 やや反曲 かなり反曲	erect semi-erect horizontal moderately reflexed strongly reflexed		

形質番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27	QN (+)	着粒密度	Panicle: density	完熟期における穂の着粒の粗密	観察/ 測定 90-92 VG/ MS	3 5 7	粗 中 密	lax medium dense	別表 11	
28	28	QN (*) (+)	穂の主軸の湾曲度	Panicle: attitude	完熟期における穂の稈に対する向き	観察 90-92 VG	1 2 3 4	立 傾く 垂れる 屈曲	erect semi-erect semi-drooping drooping		
29	29	QN (*) (+)	穂の密着度	Panicle: attitude of branches	完熟期における穂軸に対する一次枝梗の密着の程度	観察 90-92 VG	1 2 3 4 5	密着 やや密着 隣接 やや離れる 離れる	adpressed adpressed to erect erect erect to semi-erect semi-erect		
30	30	QN (+)	穂の二次枝梗の多少	Panicle: number of secondary branches	完熟期における穂の二次枝梗の多少	観察 90-92 VG	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many		
31	31	QN (+)	穂の抽出度	Panicle: exsertion	完熟期における止め葉葉しょうからの穂及び穂軸の抽出程度	観察 90-92 VG	1 2 3 4	非抽出 一部抽出 穂だけ抽出 穂軸もよく抽出	enclosed partly exserted just exserted well exserted		
32	32	QN (*)	成熟期	Time of maturity	正常な籾の大部分が黄化し、80%が硬化した日	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early intermediate late	別表 12	

形質番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
33	33	QN (+)	枯れ上がり時期	Time of senescence	完熟期における枯れ上 がりの状態	測定 90 MG	1 2 3	早 中 晩	early medium late		
34	34	PQ (*) (+)	外穎の色	Lemma: color	成熟穂の外穎の色	観察 92 VG	1 2 3 4 5 6	白 黄 赤 紫 茶 黒	white yellowish red purple brown black		
35	35	QN (+)	外穎のフェノール反応による着色	Lemma: coloration with phenol	成熟穂の外穎の内側のフェノール反応による着色の強弱	観察 92 VG A	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		選択 形質
36	36	QN (+)	護穎の長さ	Glume: length	成熟穂の最長の護穎の長さ	観察 92 VG	1 2 3	短 中 長	short medium long		
37	37	PQ (+)	護穎の色	Glume: color	成熟穂の護穎の色	観察 92 VG	1 2 3 4 5 6	白 黄 赤 紫 茶 黒	white yellowish red purple brown black		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
38	38	QN (*) (+)	玄米の千粒重	1000 seed weight	精玄米の千粒重	測定 g 92 MG A	3 5 7	小 中 大	low medium high	別表 13	
39	39	QN (*)	玄米の長さ	Grain: length	精玄米の長さ	測定 mm 92 MS A	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表 14	
40	40	QN (*)	玄米の幅	Grain: width	精玄米の幅	測定 mm 92 MS A	1 2 3 4 5	狭 やや狭 中 やや広 広	narrow narrow to medium medium medium to broad broad	別表 15	
41	41	QN (*) (+) G	玄米の長さ／幅	Grain: ratio length/width	精玄米の長さ／幅	測定 比 92 MS A	1 2 3 4 5	低 やや低 中 やや高 高	low low to medium medium medium to high high		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
42	42	PQ (*) G	玄米の色	Grain: color	精玄米の外観の粒色	観察 92 VG A	1 2 3 4 5 6 7	白 赤 赤褐 紫 淡褐 暗褐 黒	white red brown red purple light brown dark brown black		
43	43	QN (+)	精米のアルカリ 崩壊性	Grain: alkali digestion	水酸化カリウム溶液に 対する精米粒の崩壊の 程度	測定 92 MG A	1 2 3 4	無又は極弱 弱 中間 強	absent or very weak weak moderate strong		選択 形質
44	44	QN (*) (+)	玄米の香り	Grain: aroma	玄米の香りの強弱	観察 92 VG A	1 2 3	無又は極弱 弱 強	absent or very weak weak strong	別表 16	
45		QN (+)	玄米の心白の発 現（酒米品種に 限る。）	Grain : white core in endosperm (only brewer's rice variety)	酒米品種の精玄米の心 白発現率	観察/ 測定 % 92 VS/MS	1 2 3 4 5	少 やや少 中 やや多 多	few few to medium medium medium to many many	別表 17	
46		QN (+)	脱粒性	Shattering resistance	完熟期における脱粒の 難易	観察 92 VG	3 5 7	易 中 難	weak medium strong	別表 18	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
47		QN (+)	低温発芽性（陸稲品種に限る。）	Germination rate in low temperature (only upland rice variety)	低温下での発芽の程度	測定 10 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high	VIII. 特性表の説明参照	選択形質
48		QN (+)	障害型耐冷性	Damaged type of cold tolerance	幼穂発育期の低温処理による不稔発生の程度	測定 90-92 MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 19	選択形質
49		QN (+)	耐倒伏性	Lodging resistance of terrestrial	倒伏に対する強弱	測定 90-92 MG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 20	選択形質
50		QN (+)	高温登熟性	High temperature tolerance	登熟期間における高温下での白未熟粒発生割合	測定 % 92 MG/ MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 21	選択形質
51		QN (+)	グルテリン含量	Glutelin content in endosperm	グルテリン含量率の相対的評価	測定 92 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high	別表 22	選択形質
52		QN (+)	カドミウム吸収性	Cadmium absorbency	カドミウム濃度の高低	測定 mg/kg 92 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high	VIII. 特性表の説明参照	選択形質
53		QN (+)	セシウム吸収性	Cesium absorbency	セシウム濃度の高低	測定 Bq/kg 92 MS	3 5 7	低 中 高	low medium high	VIII. 特性表の説明参照	選択形質

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
54		QN (+)	穂発芽性	Sprouting resistance	穂発芽の難易	測定 95 MS	3 5 7	易 中 難	weak medium strong	別表 23	選択 形質
55		QL (+)	ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバクナトリウム塩）抵抗性	Resistance to Pyrimidinyl Carboxy herbicides: bispyribac sodium	ピリミジニルカルボキシ（PC）系除草剤の有効成分ビスピリバクナトリウム塩（BS）に対する抵抗性	測定 比 10-29 MS	1 9	無 有	absent present	VIII. 特性 表の説明 参照	選択 形質
56		QL (+)	いもち病抵抗性 推定遺伝子型	Genotype of blast resistance	推定されるいもち病に対する抵抗性遺伝子型	観察/ 測定 15 VG/ MS		後述の既知の抵抗性推定遺伝子型を列挙する。		VIII. 特性 表の説明 参照	選択 形質
57		QN (+)	葉いもちほ場抵抗性	Resistance to blast on leaves (leaf blast)	幼苗期～穂ばらみ期における葉いもちに対するほ場抵抗性の強弱	測定 10-49 MG/ MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 24	選択 形質
58		QN (+)	穂いもちほ場抵抗性	Resistance to blast on panicles (panicle blast)	乳熟期～完熟期における穂いもちに対するほ場抵抗性の強弱	測定 70-92 MG/ MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 25	選択 形質

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
59		QL (+)	白葉枯病抵抗性 品種群別	Genotype of bacterial leaf blight resistance	白葉枯病に対する抵抗 性品種群	測定 60-79 MG/ MS	1 2 3 4 5	金南風群 黄玉群 Rantaj emas 群 早稲愛国群 ジャバ群	Kinmaze type Kogyoku type Rantaj emas type Wase Aikoku type Java type	VIII. 特性 表の説明 参照	選択 形質
60		QN (+)	白葉枯病ほ場抵 抗性	Resistance to bacterial leaf blight	白葉枯病に対するほ場 抵抗性の強弱	測定 60-79 MG/ MS	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	別表 26	選択 形質
61		QL (+)	しま葉枯病抵抗 性品種群別	Genotype of rice stripe disease resistance	しま葉枯病に対する抵 抗性品種群	測定 20-29 MG/ MS	1 2 3	日本水稻型 日本陸稲型 外国稲型	Japanese paddy rice cultivar type Japanese upland rice cultivar type Foreign cultivar type	VIII. 特性 表の説明 参照	選択 形質
62		QL (+)	ツマグロヨコバ イ抵抗性品種群 別	Genotype of green rice leafhopper resistance	ツマグロヨコバイに対 する抵抗性品種群	測定 10-29 40-59 MG/ MS	1 9	感受性群 抵抗性群	susceptible type resistance type	VIII. 特性 表の説明 参照	選択 形質

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準 品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
63		QL (+)	トビイロウンカ 抵抗性推定遺伝 子型	Genotype of brown rice plant hopper resistance	推定されるトビイロウ ンカに対する抵抗性遺 伝子型	測定 10-29 MG/ MS	1	+	+	Ⅷ. 特性 表の説明 参照	選択 形質
							2	Bph 1	Bph 1		
							3	bph 2	bph 2		
							4	Bph 3	Bph 3		
							5	bph 4	bph 4		
							6	bph 11	bph 11		
64		QN (+)	ごま葉枯病ほ場 抵抗性	Resistance to brown spot	ごま葉枯病に対するほ 場抵抗性の強弱	測定 55-90 MG/ MS	3	弱	weak	Ⅷ. 特性 表の説明 参照	選択 形質
							5	中	medium		
							7	強	strong		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 胚乳の型 Char.1 Endosperm: type

3 区分はヨードカリ (KI-I) 溶液反応で簡単に明らかにできる。

ヨードカリ (KI-I) 溶液は、0.1%のヨード (I₂) 溶液と 0.2%のヨウ化カリウム (KI) 溶液を混合して用意する。

- 1 糯：胚乳が赤紫に染色される。
- 2 半糯：胚乳が赤－青紫に染色される。
- 3 粳：胚乳が濃い青紫に染色される。

糯稻はロウ質 (waxy grains) であり、粳稻は胚乳のアミロース含量に従って数種類の透明度の非ロウ質を示す。糯稻と非常に低い低アミロース含量の稻を区別することが必要な時には、化学的分析が必要となる。

半糯は粳であるが、非常に低アミロースである。

形質 2 胚乳のアミロース含量 Char.2 Endosperm: content of amylose

胚乳のアミロース含量は ISO 6647 に準じたヨウ素呈色反応等を使用すべきである。

ヨウ素呈色反応によって生じる胚乳デンプンのアミロース-ヨウ素合成体の吸光度は分光光度計等を用いて測定されるべきである。

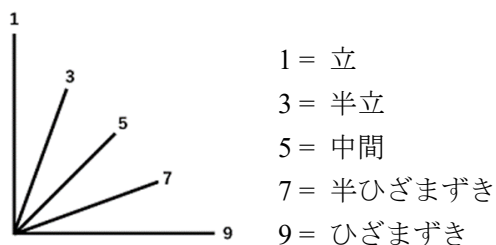
アミロース-ヨウ素合成体の色にはアミロペクチンの効果もあることを考慮して、サンプルのアミロース含量 (質量分率) は、ジャガイモアミロースとアミロペクチンの混合物等を使用して補正された検量線から読み取るべきである。

形質 3 しょう葉のアントシアニン着色 Char.3 Coleoptile: anthocyanin coloration

休眠していない籾を湿ったろ紙上に置床し、ペトリ皿の蓋をし発芽中放置する。

暗黒下でしょう葉長 5 mm の長さ達した後、3～4 日間人工光 (日光と同じ) 750～1,250 ルックス、温度 25～30℃とする。しょう葉の色は、ステージ 09－11 (約 6～7 日間) の十分に生長した時点で観察を行う。

形質 4 草姿 Char.4 Plant: growth habit



形質 10 葉舌の形 Char.10 Ligule: shape



1
切形
truncate

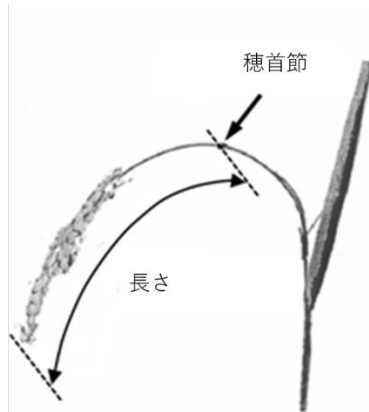


2
鋭形
acute



3
裂形
lobed

形質 24 穂の長さ Char.24 Panicle: length

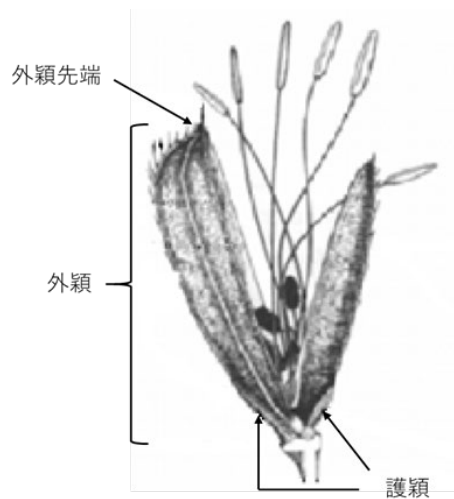


形質 25 外穎先端の色 Char.25 Lemma: color of tip

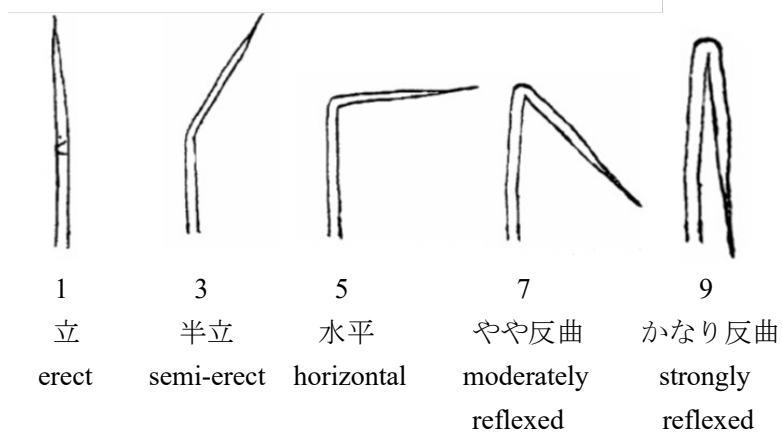
形質 34 外穎の色 Char.34 Lemma: color

形質 36 護穎の長さ Char.36 Glume: length

形質 37 護穎の色 Char.37 Glume: color



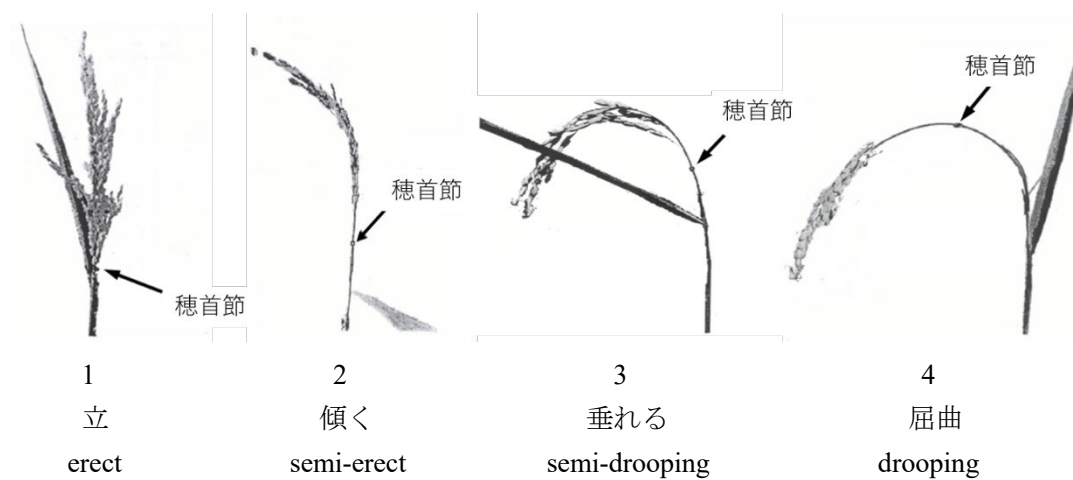
形質 26 止め葉の姿勢 Char.26 Flag leaf: attitude of blade



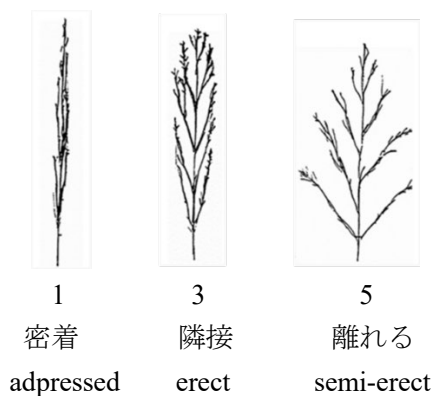
形質 27 着粒密度 Char.27 Panicle: density

着粒密度は単位穂長当たりの着粒数（粒数÷穂長）を算出し、標準品種との相対比較により評価する。

形質 28 穂の主軸の湾曲度 Char.28 Panicle: attitude



形質 29 穂の密着度 Char.29 Panicle: attitude of branches



形質 30 穂の二次枝梗の多少

Char.30 Panicle: number of secondary branches



1
無又は少
absent or few



2
中
medium



3
多
many

形質 31 穂の抽出度

Char.31 Panicle: exsertion



1
非抽出
enclosed



2
一部抽出
partly exserted



3
穂だけ抽出
just exserted



4
穂軸もよく抽出
well exserted

形質 33 枯れ上がり時期

Char.33 Time of senescence

収穫期に止め葉以外の葉が緑色を呈している程度をみる。

- 1 早： 成熟期に葉が全て枯死
- 2 中： 緑を保つ葉が 1 枚は残る
- 3 晩： 成熟期に 2 枚以上の葉が緑色を保持

形質 35 外穎のフェノール反応による着色の強弱

Char.35 Lemma: coloration with phenol

試験方法：粳 20 粒を、1.5%フェノール液の入ったシャーレに完全に浸るように入れ、シャーレの蓋をし、1 日室温（特に寒くない状態）で放置する。

形質 38 玄米の千粒重

Char.38 1000 seed weight

精玄米の水分 14%に換算する。

形質 41 玄米の長さ／幅 Char.41 Grain: ratio length/width

- 1 低 <1.50
- 2 やや低 1.50-1.99
- 3 中 2.00-2.49
- 4 やや高 2.50-2.99
- 5 高 > 2.99

形質 43 精米のアルカリ崩壊性 Char.43 Grain: alkali digestion

精米（切れ目がない粒）20粒を、1.5%の水酸化カリウム（KOH）溶液の入ったシャーレに完全に浸るように入れ、それぞれが触れないように米粒を置く。25℃で24時間静置する。

- 1 無又は極弱 米粒に変化なし
- 2 弱 米粒の縁のみ溶解する
- 3 中間 米粒の形は不明瞭だが、完全には溶解していない
- 4 強 縁がなく、中心部と外側が識別できない

形質 44 玄米の香り Char.44 Grain: aroma

稲の香りの主な成分は、2-アセチル-1-ピロリン（AcPy）である。この化学物質を気化させるために、1.7%の水酸化カリウム（KOH）溶液の10mlを玄米2gに加える。ポップコーンに類似した香りが10分以内に放出される。発現のレベルは試験（対照）品種に比較することで決められる。

形質 45 玄米の心白の発現（酒米品種に限る）

Char.45 Grain: white core in endosperm (only brewer's rice variety)

精玄米200粒中の心白発現粒数の割合

心白発現率（%）＝心白発現粒数／全粒数×100

形質 46 脱粒性 Char.46 Shattering resistance

定義

完熟期における脱粒の難易

試験方法（手による方法）

- 1 材料の養成
慣行法により、材料を養成する。
- 2 試験方法
成熟期に達した穂を片手で強く握り、脱粒した粳の割合で評価する。
- 3 評価方法
成熟期に達した穂を片手で強く握った後、脱粒した粳の割合を計算し、標準品種との比較により、相対評価する。

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第30号、
農業研究センター1995年10月

形質 47 低温発芽性（陸稲品種に限る。）

Char.47 Germination rate in low temperature (only upland rice variety)

定義

低温下での発芽の程度

試験方法（人工環境下での出芽性）

1 材料の養成

慣行法で採種され、十分に休眠から覚醒した充実の良い種子を用いる。

2 試験方法

濾紙または寒天培地を置いたシャーレ内に乾粃 10 粒から 20 粒を播種し、12℃の定温器内に 10 日間静置する。

3 評価方法

発芽した粃の数を観察し、標準品種との比較により、相対評価する。

（参考指標：低（発芽率 30%）、中（50%）、高（70%））

4 標準品種

4 やや低：陸稲農林糯 26 号

5 中：ワラベハタモチ、トヨハタモチ、キヨハタモチ、ミズハタモチ

6 やや高：フクハタモチ

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第 30 号，
農業研究センター1995 年 10 月

形質 48 障害型耐冷性 Char.48 Damaged type of cold tolerance

定義

幼穂発育期の低温処理による不稔発生程度

試験方法

1 材料の養成

恒温深水検定ほ場で検定材料を 1 区 5 株 3 反復を基本として栽培する。

2 試験方法

供試品種のうち出穂期が最も早いものが幼穂形成期になる時期から、供試品種の出穂が終わるまで冷水をかけ流す。水深は当初は 15cm に調節し、稲の伸長程度により 25cm まで上げていく。

3 評価方法

成熟期に達した穂の不稔率（不稔歩合）を調査し、同じ熟期の標準品種の不稔率（不稔歩合）と比較して相対評価する。

参考文献 中込ら（2009）東北農業試験研究 62（1-2）
イネ育種マニュアル（農業研究センター研究資料 第 30 号，
農業研究センター1995 年 10 月）

形質 49 耐倒伏性 Char.49 Lodging resistance of terrestrial

定義

倒伏に対する強弱（倒伏の時期と程度によって総合的に判定する）

試験方法（ほ場における方法）

1 材料の養成

多肥栽培や密植栽培等倒伏を生じやすい条件で材料を栽培する。

2 試験方法

ほ場観察により倒伏の程度を観察し評点をつけ、標準品種と比較して相対評価する。

3 試験期間

成熟期

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第30号,
農業研究センター1995年10月

形質 50 高温登熟性 Char.50 High temperature tolerance

定義

登熟期間における高温下での白未熟粒発生の少なさ

試験方法

1 植物の育成

出穂期までは慣行法によって栽培する。

2 試験方法

出穂後20日間の日平均気温が27℃以上になるように設定する。

3 評価方法

目視または機械判別にて各処理区における整粒に対する白未熟粒比を算出し、標準品種との相対比較により、高温登熟性程度を評価する。

形質 51 グルテリン含量 Char.51 Glutelin content in endosperm

定義

グルテリン含量の相対的評価

試験方法

1 材料の養成

標準施肥の慣行法によって生産された玄米を使用する。

2 試験方法

玄米あるいは玄米重量比90%ぐらいに種皮を削った精米を粉碎し、蛋白質を抽出して、SDS-ポリアクリルアミドゲル電気泳動法で分離し、クマジーブリアントブルーR250染色液でゲルを染色する。

デンストメーターによって得られた全蛋白質のピーク面積に対する37-39kDa、22-23kDaのバンドのピーク面積を合わせた割合をグルテリン含有率とする。

3 評価方法

グルテリン含有率の標準品種との相対比較によって評価する。

形質 52 カドミウム吸収性 Char.52 Cadmium absorbency

定義

カドミウム濃度の高低

試験方法

1 耕種方法

土壌カドミウム濃度が比較的高いほ場に、検定材料の苗を、1区5個体2反復以上移植する。最高分けつ期から出穂期にかけて落水し、その後も稲の生育に支障がない範囲で落水状態を維持（困難な場合は走水を実施）し、完熟期まで栽培する。

2 玄米のカドミウム濃度の分析方法

完熟期の玄米を採取し、乾燥後、一定量の玄米を秤量して、強酸で熱分解を行う（植物栄養実験法（博友社出版）の第IV章無機成分分析法 5. 灰化法を参照）。得られた分解液を超純水等で適宜希釈し、原子吸光光度計（AA）、誘導結合プラズマ発光分析計（ICP-AES, ICP-OES）、誘導結合プラズマ質量分析計（ICP-MS）等でカドミウム濃度を分析する。これを分析に用いた玄米量（精玄米水分含量を15%に換算）で除算することで、玄米のカドミウム濃度（mg/kg）を算出する。

なお、土壌カドミウム濃度の低いほ場で試験を実施した場合など玄米カドミウム濃度が低くなると予想される場合は、分析感度の良い誘導結合プラズマ質量分析計（ICP-MS）で測定する。

3 評価方法

標準品種との比較により相対評価する。

なお、ファイトレメディエーション用品種で籾が十分に充実しない等玄米のカドミウム濃度での評価が困難な品種については、完熟期の脱穀後の稲わら全体を微粉碎し均一化したものから一定量を秤量し、2に準じた分析方法により稲わらのカドミウム濃度を算出し、標準品種との比較により相対評価する。

4 標準品種

3 低：コシヒカリ、日本晴、ササニシキ、あきたこまち

5 中：カサラス

6 やや高：ハバタキ

8 かなり高：長香穀、Jarjan、Anjana Dhan

形質 53 セシウム吸収性 Char.53 Cesium absorbency

定義

セシウム濃度の高低

試験方法

1 耕種方法

土壌の放射性セシウム濃度が比較的高い場合(1000Bq/kg 以上を推奨)に、検定材料の苗を、1区5個体3反復以上移植する。なお、カリウムは水稻の放射性セシウム吸収を抑制するため、カリ施肥は土壌の交換性カリ濃度を急激に高めない程度に実施する。ポット栽培で評価を行うことは根圏の制約があり、セシウム濃度の評価がばらつきやすいことから避ける。やむを得ずポットで評価を実施する場合にはセシウム濃度の評価がばらつくことに十分に配慮し、反復を統計的に評価できる水準まで増やすことが必要とされる。また、ポット試験の際、放射性セシウムを含む土壌の移送は公的な指針に従って実施する。

2 玄米のセシウム濃度の分析方法

完熟期の玄米を採取し、乾燥後、一定量の玄米を秤量して、ガンマ線スペクトロメータでセシウム濃度を分析する。これを分析に用いた玄米量(精玄米水分含量を15%に換算)で除算することで、玄米のセシウム濃度(Bq/kg)を算出する。なお、分析にあたっては、測定時間を十分に確保し検出限界を十分超える水準での評価を実施する。

3 評価方法

標準品種との比較により相対評価する。この際、放射能にかかわる減衰値補正を行い、同一時間に合わせた上で相対評価を実施する。

4 標準品種

- 3 低：ふくひびき
- 4 やや低：コシヒカリ、ひとめぼれ
- 5 中：夢あおば、べこあおば
- 7 高：ハバタキ

形質 54 穂発芽性 Char.54 Sprouting resistance

定義

穂発芽の難易

試験方法

1 材料の養成

慣行法によって栽培された、成熟期(出穂期後30~35日)の穂を使用する。

2 試験方法

成熟期に検定対象品種(系統)の穂を3穂採取し、採取したものから順次、ただちに5℃で貯蔵する。比較検定する材料が揃った後、28℃、湿度100%の穂発芽検定器に入れ、1週間置床する。

3 評価方法

観察結果に基づいて穂発芽率(穂発芽程度)を計算し、標準品種との比較により、相対評価する。

参考文献 イネ育種マニュアル 農業研究センター研究資料 第30号,
農業研究センター1995年10月

形質 55 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性

Char.55 Resistance to Pyrimidinyl Carboxy herbicides: bispiribac sodium

定義

ピリミジニルカルボキシ（PC）系除草剤の有効成分ビスピリバックナトリウム塩（BS）に対する抵抗性

試験方法

1 培地作成

1/2MS 培地等にゲランガム 3 g/l を懸濁後、電子レンジ等で加温して溶解させ、固化する前にビンに分注する。処理区の培地には蒸留水（水に不溶な成分の場合はアセトン）に溶解させた薬剤溶液を終濃度 0.1μM になるように培地に添加する。アセトンを使用した場合は無処理区の培地にもアセトンを終濃度 0.1μM になるように培地に添加する。

2 植物の育成

5%次亜塩素酸ナトリウム溶液を 50 倍希釈した溶液等に、種子を 20 分間浸漬後、水洗する。種子を蒸留水に浸し、催芽するまで（約 3～5 日）静置する。催芽した種子は芽を上にして培地に置床する。27℃程度、明期 14 時間程度の環境下で、培地が乾かないようにして、1 週間程度生育させる。

3 評価方法

「処理区の植物体の長さの平均」／「無処理区の植物体の長さの平均」を算出し、標準品種との相対評価により、抵抗性の有無を判断する。

4 標準品種

無（1）：コシヒカリ、キヌヒカリ、ひとめぼれ、ヒノヒカリ

有（9）：IR-64、RD-23、Suphanburi No.1

形質 56 いもち病抵抗性推定遺伝子型 Char.56 Genotype of blast resistance

定義

推定されるいもち病に対する抵抗性遺伝子型

国内で親和性と非親和性の菌系が存在する遺伝子型を評価する。

抵抗性なしは+と表記する。

試験方法（接種検定）

1 病原体のレース

日本品種の多くが保有する *Pia*, *Pii*, *Pik* 及び *Pib* 遺伝子型を推定する場合の判別菌系：稲 86-137(007.0)、TH68-126(033.1)、TH68-140(035.1)、24-22-1-1(037.1)及び愛 79-142(037.3)の 5 菌系等。

その他の遺伝子型の推定：当該遺伝子に親和性の菌系を随時使用。

2 病原体の維持

培地：PSA（ジャガイモ・シュウクロース寒天培地）

3 接種源の調製

培地：オートミール培地

培養条件：25℃で7日間培養。菌糸を洗った後、BLB（ブラックライトブルー）蛍光灯を3～5日間照射。分生胞子を形成させる。

胞子濃度：ガーゼで濾過し、胞子濃度を1～2×10⁵個/mlに調整。

4 植物の育成

水稻用培土をつめた機械移植用育苗箱に乾籾20粒を播種。判別品種も併せて播種。ガラス室内で2.5～3葉齢期（不完全葉は除く。）まで育成。

5 接種

供試苗に調整した胞子懸濁液（Tween20を1万倍添加）を育苗箱1箱当たり20～30ml ハンドスプレーで噴霧接種する。25℃に設定した接種箱に20～24時間入れる。

6 接種後の管理

接種箱から取り出した材料はガラス室内で1週間養成。

7 発病調査

病原体のレース毎の病斑を調査し、以下の基準によって抵抗性の有無を判定する。

罹病性(S)：中央部が白色又は灰色、周辺部が紫色又は褐色で一次支脈を越える大きさのもの。

抵抗性(R)：病斑を形成しないもの、褐点だけで中央部に崩壊部がないもの、中央部が灰色でも周辺部が褐色で一次支脈を越えない止まり型のもの。

8 抵抗性遺伝子型の推定（*Pia*, *Pii*, *Pik* 及び *Pib* 遺伝子型の推定の場合）

	レース 稲 86-137	TH68-126	TH68-140	24-22-1-1	愛 79-142
遺伝子型	(007.0)	(033.1)	(035.1)	(037.1)	(037.3)
+	S	S	S	S	S
<i>Pia</i>	S	S	R	S	S
<i>Pii</i>	S	R	S	S	S
<i>Pik</i>	R	S	S	S	S
<i>Pia,Pii</i>	S	R	R	S	S
<i>Pia,Pik</i>	R	S	R	S	S
<i>Pii,Pik</i>	R	R	S	S	S
<i>Pia,Pii,Pik</i>	R	R	R	S	S
<i>Pib(Pia,Pii,Pik)</i> ※	R	R	R	R	S
不明※	R	R	R	R	R

※遺伝子型を推定するためにはレースの追加が必要

9 判別品種

新 2 号	+
愛知旭	<i>Pia</i>
石狩白毛、藤坂 5 号	<i>Pii</i>
関東 51 号	<i>Pik</i>
K60	<i>Pik-p</i>
ツユアケ	<i>Pik-m</i>
ヤシロモチ	<i>Pita</i>
Pi No.4	<i>Pita-2</i>
フクニシキ	<i>Piz</i>
とりで 1 号	<i>Piz-t</i>
BL1	<i>Pib</i>
K59	<i>Pit</i>

試験方法（DNA 分析）

1 検体 DNA の調製

用いる器官・組織の種類、調製方法は問わない。一般的な DNA 分析に利用できる品質。品質の安定性の点で幼苗植物体からの調製を推奨。

2 DNA マーカー

10 ヲ所のいもち病抵抗性遺伝子座 (*Pit*、*Pish*、*Pib*、*Piz*、*Pi13*、*Pii*、*Pia*、*Pik*、*Pita*、*Pita-2*) において、各々の遺伝子座あたり 6~20 個、合計 96 個の一塩基多型 (SNP) を対象とする。(Kitazawa N. et al. (2019) *Breed. Sci.* 69:68-83)

3 DNA マーカー遺伝子型の決定

集積流体回路チップを用いた 2 色の蛍光シグナルの有無に基づく遺伝子型決定方法等、信頼性の高い方法を用いる。検体、および各抵抗性遺伝子の判別品種、あるいは各 DNA マーカーの遺伝子型を確認できる基準品種を同時に分析し、検体の遺伝子型が、通常期待される 2 種類の対立遺伝子のうち、ある抵抗性遺伝子の判別品種、あるいは基準品種のものと同一か否かを決定する。

4 抵抗性遺伝子型の推定

遺伝子座ごとに、各検体の上述 6~20 個の DNA マーカー遺伝子型を判別品種、あるいは基準品種の遺伝子型と比較、その異同から、検体の有する抵抗性遺伝子を推定する (すべての DNA マーカーについて遺伝子型が一致した場合に対応する判別品種、あるいは基準品種と同じ抵抗性遺伝子を持つものと推定)。交雑に由来する検体において、ある抵抗性遺伝子座の複数の DNA マーカーがヘテロ型 (期待される 2 種類の対立遺伝子の両方を持つ) の場合、その遺伝子型を推定するためには、両親を検体に含め、その遺伝子型を調べる必要がある。

5 DNA 分析に用いる基準品種の例とその保有抵抗性遺伝子

日本晴	<i>Pish, Pi19</i>
クサブエ	<i>Pish, Pik, Pi19</i>
Neang Menh	<i>Pit, Piz, Pi5 (Pi3), Pia, Pita</i>
北陸 193 号	<i>Pi5 (Pi3), Pia, Pik-s, Pi20</i>
ほしのゆめ	<i>Pii, Pia, Pik, Pi19</i>
IRBLz5-CA[LT]	<i>Piz-5, Pik-l</i>
コシヒカリ 関東 BL1 号	<i>Pish, Pi9, Pik-s, Pi19</i>
夢十色	<i>Pib, Piz-t, Pia, 新規(Pik 座)*, Pi20</i>
オワリハタモチ	<i>Pi19</i>
べこあおば	<i>Pia, Pik-s, Pita, Pita-2</i>
タカナリ	<i>Pib, Pia, Pik-s, Pi20</i>
関東 51 号	<i>Pik, Pi19</i>
オオチカラ	<i>Pish, Pia, Pik-m, Pita, Pita-2</i>
IRBLkh-K3[LT]	<i>Pik-h</i>
IRBL1-CL[LT]	<i>Pil</i>
クサホナミ	新規(Pik 座)*, Pi20

新規(Pik 座)* : 接種検定の結果から *Pik* 座の既知の遺伝子 (*Pik, Pik-m, Pik-p, Pik-s, Pik-h, Pi7, Pil*) とは異なるものと推定される抵抗性遺伝子 (Kitazawa N. *et al.* 2019. *Breed. Sci.* 69:68-83)。

DNA 分析では、接種検定よりも多くの抵抗性遺伝子型を推定できることから、接種検定による結果と DNA 分析による結果は単純に比較することができないことがあることに留意する。

形質 57 葉いもちほ場抵抗性 Char.57 Resistance to blast on leaves (leaf blast)

定義

幼苗期～穂ばらみ期における葉いもちに対するほ場抵抗性

試験方法

1 病原体の維持

培地 : PSA (ジャガイモ・シュウクロース寒天) 培地で保存、維持。

2 接種源の調製

PSA 培地上で胞子を形成させ、水道水で培地から胞子を流し採る。ガーゼで濾過後に 150 倍で検鏡し、視野中に 30～50 個の胞子濃度に調整する。

3 植物の育成

畑晩播検定法による。窒素肥料を多く施用し、畑苗代で苗を養成する。

4 接種評価方法

苗が 3 葉期頃に展着剤を加えた胞子液を 50ml/m²程度夕方に噴霧接種する。
または、前年の罹病ワラや事前に接種しておいた罹病苗を散布する。

5 接種後の管理

適宜灌水し、必要に応じて3葉期に追肥する。防風ネット等により検定ほ場を囲う。

6 試験期間

40～60 日（播種から判定まで）

7 発病調査

発病程度

- | | | |
|--------------------------------|-----|--------------|
| 0：S型病斑が全く認められない | | (病斑面積率 0%) |
| 1：S型病斑がわずかに認められる | (微) | (病斑面積率 1%) |
| 2：S型病斑が一見して認められる | (少) | (病斑面積率 2%) |
| 3：S型病斑が中程度に認められる | (中) | (病斑面積率 5%) |
| 4：S型病斑が多く認められる | (多) | (病斑面積率 10%) |
| 5：S型病斑が甚だしいか、あるいは枯死葉がわずかに認められる | | (病斑面積率 20%) |
| 6：枯死葉が一見して認められる | (少) | (病斑面積率 40%) |
| 7：枯死葉が中程度に認められる | (中) | (病斑面積率 60%) |
| 8：枯死葉が多く認められる | (多) | (病斑面積率 80%) |
| 9：全葉ほとんど枯死 | (甚) | (病斑面積率 90%) |
| 10：全葉枯死 | | (病斑面積率 100%) |

調査は発病初期、中期、後期の3回程度行い、標準品種の発病程度との相对比较により、葉いもちほ場抵抗性程度を評価する。

形質 58 穂いもちほ場抵抗性 Char.58 Resistance to blast on panicles (panicle blast)

定義

乳熟期～完熟期における穂いもちに対するほ場抵抗性

試験方法

1 病原体の維持

自然発病による。発病が少ない場合や、特定のレースに対する反応を見る場合は、発病源として、PSA（ジャガイモ・シュウクロース寒天）培地で保存、維持した菌糸から作成した胞子液を苗に接種し、罹病苗を準備する。

2 植物の育成

一般の栽培に準じて管理する。いもち病菌のイネへの感染は気温 15～30℃で、発芽管の伸張には水滴の付着が必要である。そのため、検定ほ場は風が弱く、降水量が多く、朝霧が発生しやすい川の近くが望ましい。

3 接種

自然発病による。発病を促進するために前年の罹病ワラをほ場全体に散布する。発病が少ない場合や、特性のレースに対する反応を見る場合は、胞子液を接種した罹病苗をほ場内に植え込み、発病を促進させる。

4 接種後の管理

一般の栽培に準じて管理する。風が強い地域では防風ネットを設ける。また

降水量が少ない場合にはスプリンクラーを利用する。

5 試験期間

移植から出穂後 30～40 日まで。

6 発病調査

発病程度

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 0：罹病を認めない | (罹病率 0%) |
| 1：枝梗いもちがわずかに認められる (微) | (罹病率 1%) |
| 2：枝梗いもちが一見して認められる (少) | (罹病率 2%) |
| 3：枝梗いもちが中程度に認められる (中) | (罹病率 5%) |
| 4：枝梗いもちが多、あるいは穂首いもちがわずかに認められる (多) | (罹病率 10%) |
| 5：穂首いもちが (少程度) 一見して認められる | (罹病率 20%) |
| 6：穂首いもちが中程度認められる | (罹病率 40%) |
| 7：穂首いもちが多く認められる | (罹病率 60%) |
| 8：穂首いもちが甚だしく認められる | (罹病率 80%) |
| 9：ほとんどの穂が罹病する | (罹病率 90%) |
| 10：全穂 穂いもちに罹病する | (罹病率 100%) |

出穂後 25～40 日目に 2 回発病程度を調査し、判別品種の発病程度からいもち病菌レースの分布割合を推定するとともに、標準品種の発病程度との相对比较により、穂いもちほ場抵抗性程度を評価する。

形質 59 白葉枯病抵抗性品種群別 Char.59 Genotype of bacterial leaf blight resistance

形質 60 白葉枯病ほ場抵抗性 Char.60 Resistance to bacterial leaf blight

定義

白葉枯病に対する抵抗性品種群

試験方法 (人為接種法)

1 病原体の維持

遺伝資源研究センターから保存菌系を入手し、培地で培養する。

2 材料の養成

慣行法によって品種・系統を養成する。

3 試験方法

剪葉接種法や針接種法を用いて菌系を供試材料に接種する。剪葉接種法の場合は材料の穂ばらみ期に、細菌浮遊液に漬けたハサミで止め葉の葉先から 5～10cm を切り、接種する。

4 試験期間

接種後 3 週間程度で判定する。必要に応じて、判定は複数回行う。

5 評価方法

調査基準に従って発病程度を判定し、標準品種の発病程度との相对比较により、抵抗性程度を判断する。

白葉枯病抵抗性の調査基準

段階（発病程度）

判定の基準

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 病葉なし。または葉先わずかにネクロシスを生じる。 |
| 3 | 葉先部 1 / 4 にネクロシス、またはクロロシス。 |
| 5 | 葉先部 1 / 2 にネクロシス、またはクロロシス。 |
| 7 | 葉先部 3 / 4 にネクロシス、またはクロロシス。 |
| 9 | 全葉が枯死する。 |

6 抵抗性

以下のとおり、各菌系に対する反応から、抵抗性品種群を分類する。品種群	菌系群に対する反応					
	I 群菌	II 群菌	III 群菌	IV 群菌	V 群菌	VI 群菌
金南風群	S	S	S	S	S	S
黄玉群	R	S	S	S	R	R
Rantaj emas 群	R	R	S	S	R	S
早稲愛国群	R	R	R	S	S	R
ジャバ群	R	R	R	S	R	R

形質 61 しま葉枯病抵抗性品種群別 Char.61 Genotype of rice stripe disease resistance
定義

しま葉枯病に対する抵抗性品種群

試験方法（接種検定）

1 媒介昆虫（ヒメトビウンカ）の維持

ヒメトビウンカは飼育装置内で維持し、検定開始前にしま葉枯病ウイルスを保持している成虫を選抜・増殖する。

2 植物の育成

9 cm シャーレに催芽種子を 30 粒播種し、1.5 葉期まで育苗。

3 接種

シャーレと同じ直径のガラス円筒をかぶせ、上からガーゼでふたをする。増殖した 2－3 齢幼虫を苗あたり 5－6 頭となるようにシャーレに入れ、2 日間接種する。接種後は幼虫を除去し、土を入れたプラスチックコンテナなどに移植する。

4 試験期間

20-25 日（接種から最終判定まで）

5 発病調査

発病指数を算出し、罹病性標準品種と比較して抵抗性を判定する。

病徴型の分類

- A 生育が著しく不良で、病葉の全部または一部が枯死したもの
- B 生育は著しく不良であるが、病葉が枯死しないもの。病斑は連続的で、上位葉は全面黄緑色に退色する。
- Bt Bと同様であるが、生育がやや良好なもの。
- Cr 生育がやや不良で、病葉が多少捲葉する。病斑は淡黄色散点状か条斑状、健全部との境界が明確なもの。
- C 生育が不良で病斑は淡黄色散点状、健全部との境界が明瞭なもの。
- D 生育はきわめて良好で、病斑は苗の生育につれてマスクされるもの。

発病指数 = $(100 \times A + 80 \times B + 60 \times Bt + 40 \times Cr + 20 \times C + 5 \times D) / \text{調査苗数} \times 100$ (A, B, Bt, Cr, C, D は各病徴型の個体数)

6 判定

検定系統の発病指数から、罹病性標準品種である「杜稻」の発病指数を 100 としたときの発病指数比を求める。判定は、発病指数比 0～29：抵抗性、30～59：中程度抵抗性、60 以上：罹病性とする。

7 標準品種

- 1 日本水稻型：杜稻、日本晴
- 2 日本陸稻型：陸稻農林 11 号
- 3 外国稻型：St No.1、朝の光

試験方法 (DNA 分析)

1 検体 DNA の調製

用いる器官・組織の種類、調製方法は問わない。一般的な DNA 分析に利用できる品質であること。品質の安定性の点で幼苗植物体からの調製を推奨する。

2 DNA マーカー

ST71 と ST5-BO を使用する。

ST5-BO の配列は下表の通り。

Marker	Forward (5'-3')	Reverse (5'-3')
ST71	TGTTGATTTCCTGCTCAAGTC	GAATTGACAAGTCAAGCTCC
ST5-BO	ATAAGTTATAAGCACACCTACTCC	GATGTAGTACCGCTCGCGCC

3 PCR 反応

市販の PCR 酵素とそれに付随する試薬を用いる。1 で調製した検体 DNA は反応液の 5-20% とする。DNA マーカーは ST71 の場合は終濃度を 400nM、ST5-BO の場合は終濃度を 200nM に調製する。

以下に反応液組成の一例を示す。

(例) PCR 反応液組成 (20 μ ℓ 反応系)

ST71	Volume	終濃度
EmeraldAmp PCR Master Mix	10.0 μ L	$\times 1$
10 μ M Forward Primer	0.8 μ L	400 nM
10 μ M Reverse Primer	0.8 μ L	400 nM
Template DNA	1.0 μ L	
Nuclease-Free Water	7.4 μ L	
20.0 μ L/tube		

ST5-BO	Volume	終濃度
EmeraldAmp PCR Master Mix	10.0 μ L	$\times 1$
10 μ M Forward Primer	0.4 μ L	200 nM
10 μ M Reverse Primer	0.4 μ L	200 nM
Template DNA	1.0 μ L	
Nuclease-Free Water	8.2 μ L	
20.0 μ L/tube		

4 PCR 反応プログラム

アニーリング温度 (X $^{\circ}$ C) は、ST71 は 60 $^{\circ}$ C、ST5-BO は 62 $^{\circ}$ C とする。

94 $^{\circ}$ C	20sec	
94 $^{\circ}$ C	20sec	} 35 cycles (増幅量が低い場合は 40~45cycles)
X $^{\circ}$ C	20sec	
72 $^{\circ}$ C	20sec	

5 反応産物の検出

アガロースゲル電気泳動

濃度 : 3% (w/v)

緩衝液 : TBE 等

Apply 量 : PCR 反応液標準量 7 μ L

ゲルサイズ : 泳動距離 50mm 以上

サイズマーカー : 200~400bp のバンドサイズを推定できるもの

染色 : EtBr 0.5 μ g/mL で 20 分浸漬 (振とう) (必要に応じて脱色 20~30 分)

※ 7 の標準品種を用いて 6 の判定が正確に行える方法は可とする。

6 判定

① ST71 マーカーで 388bp のバンドが増幅された品種

→ 1 日本水稻型

② ST71 マーカーで 327bp のバンドが増幅された品種は③又は④へ

③ST5-BO マーカーで 349bp のバンドが増幅された品種

→2 日本陸稲型

④ST5-BO マーカーで 349bp 以外のバンドが増幅された品種

→3 外国稲型

⑤ST5-BO マーカーでバンドが増幅されない品種

→3 外国稲型

※標準品種とサイズマーカーを含んだ同一ゲル内の品種のみを評価対象とし、判定は泳動画像で行う。

※泳動像の乱れやバンドが不鮮明なものでは判定は行わない。

7 標準品種

1 日本水稲型：日本晴、コシヒカリ、あきたこまち、ヒノヒカリ

2 日本陸稲型：陸稲農林 24 号、コシヒカリ近中四 SBL1 号

3 外国稲型：にじのきらめき、オオナリ、関東 IL17 号、ミナミユタカ

8 注意事項

ST71 マーカーで増幅産物が確認できない品種があった場合は再試験とする。

ST5-BO は優性マーカーなので、増幅産物が確認できる標準品種（日本陸稲型又は外国稲型のうち関東 IL17 号、ミナミユタカ）を供試する。

形質 62 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別

Char.62 Genotype of green rice leafhopper resistance

定義

ツマグロヨコバイに対する抵抗性品種群

試験方法

1 材料の養成

幼苗または慣行法で栽培した止め葉を用いる。

2 試験方法

抗寄生性（ヨコバイの吸汁の抑制程度）か抗生作用（ヨコバイの生存の抑制程度）によって評価する。

〔抗寄生性検定〕複数の材料を条播し、2～3 葉期にヨコバイ幼虫を放し、系統毎に着生する幼虫の数を観察する。

〔抗生作用検定〕試験管に幼苗 1 本とヨコバイ幼虫 5 頭、または止め葉葉身に幼虫 10 頭放飼し、3～4 日間毎日幼虫の生存数を観察する。

3 試験期間

3～5 日

4 評価方法

〔抗寄生性検定〕着生する幼虫数の減少程度を標準品種と相対比較して、判定する。

〔抗生作用検定〕生存数の減少程度を標準品種と相対比較して、判定する。

5 標準品種

1 感受性群：ベニロマン、ホシユタカ、日本晴

9 抵抗性群：大地の風

形質 63 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型

Char.63 Genotype of brown rice plant hopper resistance

定義

推定されるトビイロウンカに対する抵抗性遺伝子型

試験方法

1 材料の養成

播種後、3～5日の幼苗を用いる。

2 試験方法

集団幼苗検定法により、条播した複数の材料の幼苗にトビイロウンカを接種し、被害の程度によって系統ごとに判定する。

また、特定の遺伝子をもつイネを特異的に加害できるトビイロウンカ（パイオタイプ）を使って抵抗性の発現を比較することによって、抵抗性遺伝型を推定する。

3 試験期間

1週間程度接種する。

4 評価方法

ウンカの吸汁によって感受性個体は生育が止まり、枯死するのに対して、抵抗性個体は成長を続ける。標準品種の反応を基準にして判定する。

5 標準品種

1 + : ベニロマン、ホシユタカ、日本晴

2 Bph1 :

3 bph2 :

4 Bph3 :

5 bph4 :

6 bph11 :

形質 64 ごま葉枯病ほ場抵抗性 Char.64 Resistance to brown spot

定義

出穂期～完熟期におけるごま葉枯病に対するほ場抵抗性

（調査方法：観察、55-90、MS）

試験方法

1 病原体の維持

遺伝資源研究センター等から保存菌系を入手し、培地で培養する。

2 試験方法

菌系の胞子を噴霧接種しごま葉枯病を発病させた罹病性品種の罹病苗を検定圃場全体に均一に移植し、その間に供試材料を移植する。

3 試験期間

移植後 110 日程度に判定する。必要に応じて、判定は複数回行う。

4 評価方法

調査基準に基づき、止葉を含む上位 3 葉の葉身を対象に発病程度を調査し、標準品種の発病程度との相対比較により、抵抗性程度を判定する。なお、稲株の止葉葉耳部を手でつかみ手よりも穂側にある葉身の発病程度を調査することで、概ね上位 3 葉の葉身をまとめて調査することができる。

ごま葉枯病発病程度の調査基準

発病程度

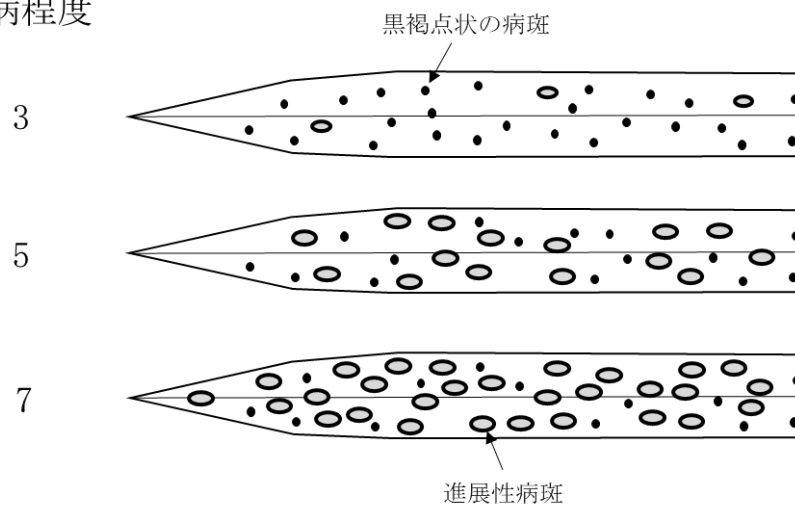
- | | |
|--------------------|-------------------|
| 0：病斑なし | (葉身の病斑面積率 0%) |
| 1：黒褐点状の病斑 | (葉身の病斑面積率 1%未満) |
| 3：病斑の一部が進展性病斑 | (葉身の病斑面積率 3～5%) |
| 5：病斑の半分程度が進展性病斑 | (葉身の病斑面積率 10～15%) |
| 7：病斑の 3/4 程度が進展性病斑 | (葉身の病斑面積率 20～30%) |
| 9：大半の病斑が進展性病斑 | (葉身の病斑面積率 50%以上) |
- ※進展性病斑：病斑の中心部分が灰白色に抜けている、あるいは病斑の幅がイネ葉身の一次支脈幅を超えている病斑

5 標準品種

- | | |
|-------|--------------------|
| 3 弱 | ：農林 1 号、みえのゆめ |
| 4 やや弱 | ：コシヒカリ、日本晴 |
| 5 中 | ：トヨニシキ、にこまる |
| 6 やや強 | ：アキヒカリ、金南風、山田錦 |
| 7 強 | ：CH45、ツユアケ、Tadukan |

(参考) 発病程度のビジュアルチャート

発病程度



IX. 生育ステージに関する十進コード

<u>発芽</u>		<u>穂ばらみ期</u>	
00	乾燥種子	40	-
01	吸水開始	41	止め葉の葉しょうの伸展
02	-	42	-
03	吸水完了	43	穂の膨張視認期
04	-	44	-
05	穎果から幼根の出現	45	穂の膨張期
06	-	46	-
07	穎果からしょう葉の出現	47	止め葉の葉しょうの開裂
08	-	48	-
09	しょう葉先端に葉がのぞく	49	最初の芒の視認
<u>苗の生長</u>		<u>出穂開花</u>	
10	しょう葉から第一葉が出る	50	-
11	第一葉の展葉	51	第1小穂（頂花）視認期
12	第二葉の展葉	52	20%出穂
13	第三葉の展葉	53	30%出穂
14	第四葉の展葉	54	40%出穂
15	第五葉の展葉	55	50%出穂
16	第六葉の展葉	56	60%出穂
17	第六葉の展葉	57	70%出穂
18	第八葉の展葉	58	80%出穂
19	第九葉又はそれ以上の展葉	59	出穂完了期
<u>分けつ</u>			
20	主茎のみ		
21	主茎及び第一分けつ		
22	主茎及び第二分けつ		
23	主茎及び第三分けつ		
24	主茎及び第四分けつ		
25	主茎及び第五分けつ		
26	主茎及び第六分けつ		
27	主茎及び第七分けつ		
28	主茎及び第八分けつ		
29	主茎及び第九又はそれ以上の分けつ		
<u>茎の伸長</u>			
30	偽茎の立ち方（※1）		
31	第一節の検出		
32	第二節の検出		
33	第三節の検出		
34	第四節の検出		
35	第五節の検出		
36	止め葉の検出期		
37	止め葉の視認期		
38	-		
39	止め葉の葉舌／襟の視認期		

<u>開花期</u>		<u>糊熟期</u>	
60	-	80	-
61	開花始め	81	-
62	-	82	-
63	-	83	糊熟前期
64	-	84	-
65	開花半分	85	糊熟（中）期
66	-	86	-
67	-	87	糊熟後期
68	-	88	-
69	開花完了	89	-
<u>乳熟期</u>		<u>完熟期</u>	
70	-	90	-
71	穎果に水分が満ちる	91	穎果が硬化（親指の爪で割ることが困難）（※2）
72	-	92	穎果が硬化（親指の爪で窪みがつかない）（※3、4）
73	乳熟初期	93	穎が日中緩む
74	-	94	過熟、茎の枯れ上がり及び倒伏
75	乳熟中期	95	種子の休眠
76	-	96	完熟種子の発芽力が50%に
77	乳熟後期	97	種子休眠がとける
78	-	98	二次休眠の誘発
79	-	99	二次休眠の消失

- ※1 初期の草姿がほふくまたは半ほふくにのみ適用
- ※2 バインダーでの収穫に適した完熟期（約16%の水分含有量）。穂のほとんどに緑色がない。
- ※3 コンバインでの収穫に適した完熟期（16%未満の水分含有量）
- ※4 最適な収穫期

別表 1

形質2 胚乳のアミロース含量

無印: 粳米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米								
1 極低	2 かなり低	3 低	4 やや低	5 中	6 やや高	7 高	8 かなり高	9 極高
		あやひめ ミルクイーン ミルクスター ミルクサマー 姫ごのみ	おぼろづき ゆめびりか ほっかりん	あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ ヒノヒカリ	きらら397 ななつぼし ササニシキ 日本晴 アケボノ 彗星(酒) 華想い(酒) 蔵の華(酒) 五百万石(酒) 美山錦(酒) 吟のさと(酒) 山田錦(酒) ミズホチカラ(飼)	ホシユタカ ホシニシキ モミロマン(飼)	夢十色	越のかおり

別表 2

形質7 葉身の緑色の濃淡

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)										
地域 区分		1 極淡	2 かなり淡	3 淡	4 やや淡	5 中	6 やや濃	7 濃	8 かなり濃	9 極濃
寒地	極早生 ・早生					ほしまる 大地の星 きたゆきもち(糯) はくちようもち(糯)				
	中生				ゆめびりか	ほしのゆめ ななつぼし きらら397 きたくりん おぼろづき あやひめ 風の子もち(糯) 彗星(酒)	吟風(酒) きたあおば(飼)			
	晩生・ 極晩生				ふっくりんこ	たちじょうぶ(飼)				
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生			恋ほのか	まっしぐら あかりもち(糯) アネコモチ(糯) みなゆたか(飼)	つがるロマン かけはし ほっかりん ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) べごごのみ(飼) うしゆたか(飼)	あきたこまち ユメコガネ 華想い(酒)	華吹雪(酒)		
	中生				まなむすめ	ひとめぼれ めんこいな ゆめおばこ ササニシキ きぬのはだ(糯) こがねもち(糯) 秋田酒こまち(酒) 美山錦(酒) 蔵の華(酒) ふくひびき(飼)	はえぬき 出羽燦々(酒) 夢あおば(飼)	べこあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生 ・早生				ゆきん子舞	ハナエチゼン てんたくく とがとおめ 能登ひかり 雄山錦(酒)	あきたこまち 石川43号(ゆめみづほ) 峰の雪もち(糯) 五百万石(酒)	アキヒカリ こしいぶき わたぼうし(糯)		
	中生				春陽 イクヒカリ	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ あきさかり てんこもり こがねもち(糯) 新大正糯(糯)	どんとこい カグラモチ(糯) 夢あおば(飼)			
	晩生・ 極晩生					日本晴 モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯) 越淡麗(酒) 富の香(酒) 北陸193号(飼)				

別表 2

形質7 葉身の緑色の濃淡 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極淡	2 かなり淡	3 淡	4 やや淡	5 中	6 やや濃	7 濃	8 かなり濃	9 極濃
温暖地 東部	極早生 ・早生					ひとめぼれ チヨニシキ ふさおとめ ちば28号 ココノエモチ(糯) ヒメノモチ(糯) ひとごち(酒) 夢山水(酒) 美山錦(酒)	あきたこまち なすひかり 恵糯(糯) 峰の雪もち(糯) ひだほまれ(酒)	たかやまもち(糯)		
	中生				彩のかがやき たちすがた(飼) モミロマン(飼)	日本晴 コシヒカリ キヌヒカリ ゆめひたち ミネアサヒ あさひの夢 ゴロビカリ 朝の光 ゆめまつり ミルキーサマー ミルキースター ミルキークイーン マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯) 若水(酒)	ミルキープリンセス 喜寿糯(糯) もちだわら(飼)		タカナリ(飼)	
	晩生・ 極晩生					ヒノヒカリ あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL	クサホナミ(飼)	リーフスター(飼)		
温暖地 西部	極早生 ・早生				南国そだち	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 晴るる ナツヒカリ ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯) 神の舞(酒) 佐香錦(酒)	あきたこまち 五百万石(酒)			
	中生				ミコトモチ(糯)	日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ ゆめおうみ おいでまい あきろまん 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) ハクトモチ(糯) 山田錦(酒) 兵庫夢錦(酒) さぬきよいまい(酒)	秋の詩 中生新千本 ホシアオバ(飼)	黄金錦		
	晩生・ 極晩生					朝日 松山三井(酒) たちすずか(飼)	アケボノ	雄町(酒) ホシユタカ(飼) クサノホシ(飼)		
暖地	極早生 ・早生				元気づくし あきげしき	[早]コシヒカリ [早]きらり宮崎 [早]ナツヒカリ [早]なつのたより 日本晴 モチミノリ(糯)	[早]イクヒカリ 峰の雪もち(糯) まきみずほ(飼)			
	中生				にこまる	ヒノヒカリ さがびより はるもに くまさんの力 おてんとそだち ハクトモチ(糯) 山田錦(酒)	さよむらさき(糯) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼) ミスホチカラ(飼)	モグモグあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生				ユメヒカリ まいひかり クスタマモチ(糯)	タチアオバ(飼) ルリアオバ(飼)	あきまさり あきさやか			

別表 3

形質12 出穂期

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分	1 極早	2 かなり早	3 早	4 やや早	5 中	6 やや晩	7 晩	8 かなり晩	9 極晩
寒地		ほしまる	大地の星 はくちようもち(糯) きたゆきもち(糯)	ほしのゆめ ななつぼし きらら397 おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子ども(糯) 吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)	きたくりん	ふつくりんこ		たちじょうぶ(飼)	
寒冷地 北部	ユメコガネ	かけはし	ほっかりん アネコモチ(糯)	まっしぐら あかりもち(糯) 華吹雪(酒) みなゆたか(飼) うしゆたか(飼)	つがるロマン 華想い(酒)	あきたこまち			
寒冷地 中部	かけはし ぺこごのみ(飼)	まっしぐら たつこもち(糯)	あきたこまち いわてっこ ヒメノモチ(糯) つぶみのり(飼)	どんびしゃり 秋田酒こまち(酒) 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼)	ひとめぼれ ササニシキ まなむすめ めんこいな ゆめおばこ はえぬき たきたて きぬのはだ(糯) 吟ぎんが(酒) 蔵の華(酒) ぺこあおば(飼)	つや姫 コシヒカリ		日本晴	
寒冷地 南部	アキヒカリ とがとおめ	あきたこまち ハナエチゼン 峰の雪もち(糯)	てんたかく 石川43号(ゆめみづほ) 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 五百万石(酒) 雄山錦(酒)	ひとめぼれ 春陽 こがねもち(糯) カグラモチ(糯) 夢あおば(飼)	コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい イクヒカリ	あきさかり てんこもり 新大正糯(糯)	日本晴 タンチョウモチ(糯) 越淡麗(酒) 富の香(酒) 北陸193号(飼)		
温暖地 東部		あきたこまち ふさおとめ ちば28号 ミルクィーサマー たかやまもち(糯) 峰の雪もち(糯)	ひとめぼれ チヨニシキ なすひかり 恵糯(糯) ココノエモチ(糯) 美山錦(酒) ひとごころ(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ ゆめひたち ミネアサヒ ミルクィークイーン ミルクィープリンセス ミルクィースター	朝の光 マンゲツモチ(糯) たちすがた(飼) タカナリ(飼) もちだわら(飼)	日本晴 あさひの夢 ゴロビカリ 彩のかがやき ゆめまつり モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯) 若水(酒) モミロマン(飼)	ヒノヒカリ あいちのかおりSBL クサホナミ(飼)	ハツシモ岐阜SL リーフスター(飼)	
温暖地 西部	あきたこまち 南国そだち ナツヒカリ	ひとめぼれ 神の舞(酒) 佐香錦(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ 晴る ココノエモチ(糯)	ゆめおうみ	日本晴 きぬむすめ あきろまん 秋の詩 黄金錦 中生新千本 ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯) 兵庫夢錦(酒) ホシアオバ(飼)	ヒノヒカリ おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) さぬきよいまい(酒) 山田錦(酒)	アケボノ 朝日 雄町(酒) 松山三井(酒) ホシユタカ(飼) クサノホシ(飼)		たちすずか(飼)
暖地	〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより	〔早〕コシヒカリ 〔早〕イクヒカリ 夢つくし	日本晴 あきげしき 夢しずく 元気つくし はつもち(糯) まきみずほ(飼)	おてんとそだち	ヒノヒカリ にこまる くまさんの力 はるもに ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)	ニシホマレ さがびより サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼) ミズホチカラ(飼)	ユメヒカリ あきまさり あきさやか レイホウ ひみこもち(糯) ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯)	まいひかり	タチアオバ(飼) ルリアオバ(飼)

別表 4

形質13 止め葉の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生 ・早生					えみまる				
	中生					ななつぼし きらら397 ゆめびりか				
	晩生・ 極晩生									
寒冷地 北部 寒冷地 中部	極早生 ・早生			奥羽観383号	あきたこまち	ヒメノモチ(糯)				
	中生					はえぬき	夢あおば(飼) コシヒカリ			
	晩生・ 極晩生									
寒冷地 南部	極早生 ・早生				ハナエチゼン あきたこまち	アキヒカリ				
	中生				どんとこい あきさかり	ひとめぼれ	コシヒカリ 夢あおば(飼)			
	晩生・ 極晩生					日本晴	北陸193号(飼)			
温暖地 東部	極早生 ・早生				あきたこまち ミルキーサマー	ひとめぼれ				
	中生					コシヒカリ 朝の光 月の光 日本晴 オオナリ(飼)	あきだわら もちだわら(飼) モミロマン(飼)			
	晩生・ 極晩生					ヒノヒカリ				
温暖地 西部	極早生 ・早生				キヌヒカリ 笑みの絆	コシヒカリ				
	中生					ヒノヒカリ きぬむすめ 日本晴	北陸193号(飼)			
	晩生・ 極晩生									
暖地	極早生 ・早生					〔早〕コシヒカリ 日本晴 きぬむすめ ヒノヒカリ				
	中生						にこまる			
	晩生・ 極晩生				ヒヨクモチ(糯)	あきまさり	タチアオハバ(飼)			

別表 5

形質14 止め葉の幅

無印: 粳米、(種): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(観): 観賞用、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 挟	2 やや挟	3 中	4 やや広	5 広
寒地	極早生 ・早生			えみまる		
	中生			ななつぼし きらら397 ゆめぴりか		
	晩生・ 極晩生					
寒冷地 北部 寒冷地 中部	極早生 ・早生			まっしぐら		
	中生			ひとめぼれ		
	晩生・ 極晩生					
寒冷地 南部	極早生 ・早生			あきたこまち ハナエチゼン アキヒカリ		
	中生			あきさかり ひとめぼれ どんとこい コシヒカリ	夢あおば(飼)	
	晩生・ 極晩生			日本晴		北陸193号(飼)
温暖地 東部	極早生 ・早生			ひとめぼれ あきたこまち ミルキーサマー		
	中生			コシヒカリ 朝の光 月の光 日本晴 あきだわら	モミロマン(飼)	オオナリ(飼) もちだわら(飼)
	晩生・ 極晩生			ヒノヒカリ		
温暖地 西部	極早生 ・早生		笑みの絆	コシヒカリ キヌヒカリ		
	中生			ヒノヒカリ 日本晴 きぬむすめ		北陸193号(飼)
	晩生・ 極晩生					
暖地	極早生 ・早生			〔早〕コシヒカリ 日本晴 きぬむすめ		
	中生			ヒノヒカリ にこまる		
	晩生・ 極晩生		ヒヨクモチ(糯)	あきまさり		タチアオバ(飼)

別表 6

形質17 稈の長さ

無印:粳米、(糯):糯米、(酒):酒米、(飼):飼料用米、〔早〕:早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生・早生			はくちようもち(糯)	ほしまる きたゆきもち(糯)	大地の星				
	中生				ほしのゆめ きらら397 きたくりん おぼろつき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯) 慧星(酒) 吟風(酒)	ななつぼし				
	晩生・極晩生					きたあおば(飼) ふっくりんこ たちじょうぶ(飼)				
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生			ユメコガネ	まっしぐら かけはし ほっかりん アネコモチ(糯) あかりもち(糯) たつこもち(糯) 華吹雪(酒) 華想い(酒) べこごのみ(飼)	つがるロマン	あきたこまち ヒメノモチ(糯) 五百万石(酒) うしゆたか(飼)			
	中生			はえぬき ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	めんこいな きぬのはだ(糯) 蔵の華(酒)	どんびしやり ゆめおぼこ まなむすめ たきたて 出羽燦々(酒)	ひとめぼれ ササニシキ 秋田酒こまち(酒)	こがねもち(糯) 吟ぎんが(酒) 美山錦(酒)		
	晩生・極晩生				つや姫	日本晴		コシヒカリ		
寒冷地 南部	極早生・早生		峰の雪もち(糯)		石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ わたぼうし(糯)	ハナエチゼン アキヒカリ てんたく 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞	あきたこまち 五百万石(酒) 雄山錦(酒)			
	中生				どんとこい 春陽 あきさかり	キヌヒカリ イクヒカリ てんこもり 夢あおば(飼)	ひとめぼれ カグラモチ(糯) 新大正糯(糯) こがねもち(糯)	コシヒカリ		
	晩生・極晩生				モチミノリ(糯) 北陸193号(飼)	日本晴		タンチョウモチ(糯) 越淡麗(酒)	富の香(酒)	
温暖地 東部	極早生・早生		峰の雪もち(糯)	ちば28号	ふさおとめ ココノエモチ(糯) たかやまもち(糯)	チヨニシキ 恵糯(糯)	あきたこまち ひとめぼれ ミルキーサマー なすひかり ヒメノモチ(糯) ひだほまれ(酒) ひとごち(酒) 夢山水(酒)	美山錦(酒)		
	中生			ゆめひたち 朝の光 彩のかがやき あさひの夢 ゆめまつり タカナリ(飼)	ミネアサヒ ミルキープリンセス ミルキースター モチミノリ(糯) モミロマン(飼)	日本晴 キヌヒカリ ゴロビカリ 喜寿糯(糯) 若水(酒) もちだわら(飼)	コシヒカリ ミルキークイーン マンゲツモチ(糯) たちすがた(飼)			
	晩生・極晩生					ヒノヒカリ	あいちのかおりSBL クサホナミ(飼)	ハツシモ岐阜SL	リーフスター(飼)	

別表 6

形質17 稈の長さ (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
温暖地 西部	極早生 ・早生			南国そだち ナツヒカリ	ココノエモチ(糯)	キヌヒカリ 晴るる	あきたこまち ひとめぼれ ヒメノモチ(糯) 佐香錦(酒) 五百万石(酒)	コシヒカリ 神の舞(酒)		
	中生			ゆめおうみ	中生新千本	日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ おいでまい あきろまん 姫ごのみ ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯) さぬきよいまい(酒) 兵庫夢錦(酒)	秋の詩	黄金錦	滋賀羽二重糯(糯) 山田錦(酒) ホシアオバ(飼)	
	晩生・ 極晩生						松山三井(酒)	ホシユタカ(飼)	朝日 アケボノ クサノホシ(飼) たちすずか(飼)	雄町(酒)
暖地	極早生 ・早生		峰の雪もち(糯)	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより 夢つくし	あきげしき モチミノリ(糯)	〔早〕イクヒカリ 日本晴 元氣つくし	〔早〕きらり宮崎 夢しずく	〔早〕コシヒカリ	まきみずほ(飼)	
	中生			おてんとそだち ミズホチカラ(飼)	はるもに さがびより サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯) 吟のさと(酒)	ヒノヒカリ にこまる くまさんのカ ニシホマレ ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)			山田錦(酒) ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生			ヒヨクモチ(糯)	あきまさり あきさやか まいひかり クスタマモチ(糯)	ユメヒカリ レイホウ ひみこもち(糯)			タチアオバ(飼)	ミナミユタカ(飼) ルリアオバ(飼)

別表 7

形質18 稈の太さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極細	2 かなり細	3 細	4 やや細	5 中	6 やや太	7 太	8 かなり太	9 極太
寒地	極早生 ・早生				ほしまる	大地の星 はくちようもち(糯)	きたゆきもち(糯)			
	中生				ほしのゆめ	きらら397 きたくりん おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯)	ななつぼし	吟風(酒) 彗星(酒) きたあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生					ふっくりんこ			たちじょうぶ(飼)	
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生			紫こぼし(糯)		あきたこまち いわてっこ ヒメノモチ(糯)	つがるロマン かけはし ユメコガネ ほっかりん たつこもち(糯) あかりもち(糯) 華想い(酒) べこごのみ(飼)	まつしぐら アネコモチ(糯) 華吹雪(酒) みなゆたか(飼)		
	中生				ひとめぼれ ササニシキ 蔵の華(酒)	めんこいな ゆめおばこ きぬのはだ(糯)	まなむすめ どんびしゃり はえぬき たきたて こがねもち(糯) ふくひびき(飼)	出羽燦々(酒) 秋田酒こまち(酒) 吟ぎんが(酒) べこあおば(飼)	うしゆたか(飼)	
	晩生・ 極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生 ・早生				石川43号(ゆめみつほ)	アキヒカリ あきたこまち ハナエチゼン てんたくく とがとおめ 能登ひかり こしいぶき 峰の雪もち(糯) 五百万石(酒)	ゆきん子舞 わたぼうし(糯)	雄山錦(酒)		
	中生				ひとめぼれ	コシヒカリ キヌヒカリ イクヒカリ あきさかり てんこもり 新大正糯(糯)	どんとこい こがねもち(糯) カグラモチ(糯)	春陽	夢あおば(飼)	
	晩生・ 極晩生				越淡麗(酒)	日本晴 モチミノリ(糯)	タンチョウモチ(糯)	富の香(酒)	北陸193号(飼)	
温暖地 東部	極早生 ・早生				ひとめぼれ ふさおとめ ミルキーサマー たかやまもち(糯)	あきたこまち チヨニシキ ちば28号 ココノエモチ(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごころ(酒)	なすひかり 恵糯(糯) 夢山水(酒) 美山錦(酒)	ひだほまれ(酒)		
	中生				ミネアサヒ	コシヒカリ キヌヒカリ 日本晴 ゆめひたち 彩のかがやき ミルキークイーン ミルキープリンセス ミルキースター マンガツモチ(糯) モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯)	あさひの夢 ゴロビカリ ゆめまつり 朝の光 若水(酒)	モミロマン(飼)	たちすがた(飼) もちだわら(飼) タカナリ(飼)	
	晩生・ 極晩生					ヒノヒカリ あいちのかおりSBL	ハツシモ岐阜SL	リーフスター(飼)	クサホナミ(飼)	

別表 7

形質18 稈の太さ (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極細	2 かなり細	3 細	4 やや細	5 中	6 やや太	7 太	8 かなり太	9 極太
温暖地 西部	極早生 ・早生				ひとめぼれ	あきたこまち コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち ナツヒカリ 晴るる ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯) 五百萬石(酒)	神の舞(酒) 佐香錦(酒)			
	中生				中生新千本 さぬきよいまい(酒)	日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 おいでまい ゆめおうみ あきろまん 姫ごのみ ハクトモチ(糯)	黄金錦 ミコトモチ(糯) 滋賀羽二重糯(糯) 兵庫夢錦(酒) 山田錦(酒)	ホシアオバ(飼)		
	晩生・ 極晩生					松山三井(酒)	朝日 アケボノ	雄町(酒) ホシユタカ(飼) クサノホシ(飼) たちすずか(飼)		
暖地	極早生 ・早生				夢つくし	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより 〔早〕イクヒカリ 日本晴 元気つくし 峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯)	あきげしき			
	中生				サイワイモチ(糯)	ヒノヒカリ はるもに さがびより ニシホマレ おてんとそだち ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯) 紅染めもち(糯)	にこまる くまさんの力 山田錦(酒) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼)	まきみずぼ(飼) ミズホチカラ(飼)	モグモグあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生				ひみこもち(糯)	あきさやか レイホウ まいひかり ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯)	あきまさり		ルリアオバ(飼)	ミナミユタカ(飼) タチアオバ(飼)

別表 8

形質21 穂数

無印: 稈米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地稈米のみ)

地域 区分		1 極少	2 かなり少	3 少	4 やや少	5 中	6 やや多	7 多	8 かなり多	9 極多
寒地	極早生 ・早生					大地の星 はくちようもち(糯) きたゆきもち(糯)	ほしまる			
	中生					風の子ども(糯) 吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)	ななつぼし きらら397 きたくりん おぼろづき あやひめ	ほしのゆめ ゆめびりか		
	晩生・ 極晩生					たちじょうぶ(飼)		ふつくりんこ		
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生			アネコモチ(糯) あかりもち(糯) 華吹雪(酒) 五百万石(酒)	まつしぐら つがるロマン ユメコガネ ほっかりん ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) 華想い(酒) みなゆたか(飼)	あきたこまち かけはし つぶみのり(飼)	いわてっこ			
	中生		うしゆたか(飼) べこごのみ(飼)	秋田酒こまち(酒) 美山錦(酒) 吟ぎんが(酒) ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	どんびしやり まなむすめ めんこいな ゆめおぼこ こがねもち(糯) 出羽燦々(酒)	はえぬき きぬのはだ(糯)	ひとめぼれ たきたて	ササニシキ	蔵の華(酒)	
	晩生・ 極晩生					コシヒカリ 日本晴	つや姫			
寒冷地 南部	極早生 ・早生				能登ひかり わたぼうし(糯) 峰の雪もち(糯)	アキヒカリ あきたこまち こしいぶき ゆきん子舞	ハナエチゼン てんたくく とがとおめ	石川43号(ゆめみつほ)		
	中生		雄山錦(酒)	五百万石(酒) 春陽	キヌヒカリ イクヒカリ こがねもち(糯) 新大正糯(糯) カグラモチ(糯) 夢あおば(飼)	コシヒカリ どんとこい	ひとめぼれ てんこもり	あきさかり		
	晩生・ 極晩生				モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯) 越淡麗(酒) 富の香(酒)	日本晴				
温暖地 東部	極早生 ・早生			美山錦(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごもち(酒)	あきたこまち チヨニシキ ミルクィーサマー たかやまもち(糯) ココノエモチ(糯)	ひとめぼれ ふさおとめ ちば28号 なすひかり			
	中生				ゴロビカリ ミルクィースター キヌヒカリ 彩のかがやき モチミノリ(糯) マンゲツモチ(糯)	コシヒカリ 日本晴 朝の光 ゆめひたち ミネアサヒ あさひの夢 ゆめまつり ミルクィークイーン ミルクィープリンセス 恵糯(糯) 喜寿糯(糯)				
	晩生・ 極晩生		たちすがた(飼) もちだわら(飼)	若水(酒) モミロマン(飼) タカナリ(飼)		ヒノヒカリ あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL				
			リーフスター(飼)	クサホナミ(飼)						

別表 8

形質21 穂数（続き）

無印：粳米、〔糯〕：糯米、〔酒〕：酒米、〔飼〕：飼料用米、〔早〕：早期栽培用品種として評価（暖地粳米のみ）

地域 区分		1 極少	2 かなり少	3 少	4 やや少	5 中	6 やや多	7 多	8 かなり多	9 極多
温暖地 西部	極早生 ・早生			五百万石〔酒〕	キヌヒカリ ヒメノモチ〔糯〕 佐香錦〔酒〕 神の舞〔酒〕	あきたこまち コシヒカリ 晴るる ココノエモチ〔糯〕	ひとめぼれ 南国そだち ナツヒカリ			
	中生			ホシアオバ〔飼〕	きぬむすめ 黄金錦 あきろまん 滋賀羽二重〔糯〕 兵庫夢錦〔酒〕	日本晴 ヒノヒカリ 秋の詩 ゆめおうみ 姫ごのみ ミコトモチ〔糯〕 ハクトモチ〔糯〕 山田錦〔酒〕	おいでまい 中生新千本	さぬきよいまい〔酒〕		
	晩生・ 極晩生			雄町〔酒〕 クサノホン〔飼〕	朝日 松山三井〔酒〕 たちすずか〔飼〕 ホシユタカ〔飼〕	アケボノ				
暖地	極早生 ・早生		まきみずほ〔飼〕		あきげしき	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きり宮崎 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 元気づくし	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより			
	中生			吟のさと〔酒〕 ミスホチカラ〔飼〕 モグモグあおば〔飼〕	にこまる おてんとそだち さよむらさき〔糯〕 ニシアオバ〔飼〕	ヒノヒカリ くまさんの力 はるもに さがびより ハクトモチ〔糯〕 山田錦〔酒〕	ニシホマレ ツクシホマレ サイワイモチ〔糯〕			
	晩生・ 極晩生			タチアオバ〔飼〕	あきまさり	ユメヒカリ まいひかり ルリアオバ〔飼〕	あきさやか レイホウ ヒヨクモチ〔糯〕 ひみこもち〔糯〕 クスタマモチ〔糯〕			

別表 9

形質23 芒の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(観): 観賞用、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 短	3 中	4 長	5 極長
寒地	極早生 ・早生	ほしまる はくちょうもち(糯) きたゆきもち(糯)	大地の星			
	中生	あやひめ きらら397 おぼろづき 風の子もち(糯) 吟風(酒) きたあおば(飼)	ほしのゆめ ななつぼし きたくりん ゆめびりか 彗星(酒)			
	晩生・ 極晩生	たちじょうぶ(飼)	ふつくりんこ			
寒冷地 北部 ・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生	かけはし まっしぐら ほっかりん ヒメノモチ(糯) べこごのみ(飼)	あきたこまち つがるロマン いわてっこ あかりもち(糯) たつこもち(糯) みなゆたか(飼)			
	中生	どんぴしゃり ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	ひとめぼれ まなむすめ めんこいな ゆめおばこ ササニシキ たきたて きぬのはだ(糯) 蔵の華(酒)	はえぬき		
	晩生・ 極晩生	つや姫	コシヒカリ 日本晴			
寒冷地 南部	極早生 ・早生	ハナエチゼン	アキヒカリ あきたこまち てんたかく 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 五百万石(酒) 雄山錦(酒)			
	中生	イクヒカリ	ひとめぼれ コシヒカリ 春陽 あきさかり てんこもり 新大正糯(糯) 夢あおば(飼)	こがねもち(糯) カグラモチ(糯)		
	晩生・ 極晩生	モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯) 北陸193号(飼)	日本晴 越淡麗(酒) 富の香(酒)			

別表 9

形質23 芒の長さ (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、(観): 観賞用、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 短	3 中	4 長	5 極長
温暖地 東部	極早生 ・早生	ヒメノモチ(糯) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	ひとめぼれ あきたこまち チヨニシキ なすひかり ふさおとめ ちば28号 ミルキーサマー ココノエモチ(糯) たかやまもち(糯) 恵糯(糯) ひとごころ(酒)			
	中生	ミネアサヒ 朝の光 モチミノリ(糯)	コシヒカリ 日本晴 ゆめひたち あさひの夢 ゆめまつり 彩のかがやき ミルキークイーン ミルキープリンセス ミルキースター マンゲツモチ(糯) 喜寿糯(糯)	ゴロビカリ 若水(酒) たちすがた(飼)		
	晩生・ 極晩生	ヒノヒカリ	あいちのかおりSBL	ハツシモ岐阜SL リーフスター(飼)		
温暖地 西部	極早生 ・早生	ナツヒカリ 晴るる ヒメノモチ(糯)	あきたこまち ひとめぼれ 南国そだち ココノエモチ(糯)			
	中生	ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 中生新千本 おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) ホシアオバ(飼)	日本晴 ゆめおうみ あきろまん	黄金錦 ミコトモチ(糯) さぬきよいまい(酒)		
	晩生・ 極晩生	アケボノ クサノホシ(飼)	朝日 松山三井(酒) たちすずか(飼)	雄町(酒)		
暖地	極早生 ・早生	夢つくし あきげしき 夢しずく 元気つくし	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 日本晴			
	中生	ヒノヒカリ にこまる はるもに おてんとそだち サイワイモチ(糯) モグモグあおば(飼)	くまさんの力 ニシオアバ(飼)	さがびより 紅染めもち(糯)	西海観246号(観)	
	晩生・ 極晩生	あきまさり ユメヒカリ	まいひかり クスタマモチ(糯)			
				タチアオバ(飼)		

別表 10

形質24 穂の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、[早]: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生 ・早生			はくちようもち(糯)	大地の星	ほしまる きたゆきもち(糯)				
	中生			ほしのゆめ あやひめ	ななつぼし きらら397 きたくりん ゆめびりか 吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)	おほろづき 風の子もち(糯)				
	晩生・ 極晩生				ふっくりんこ たちじょうぶ(飼)					
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生				あきたこまち かけはし	まっしぐら つがるロマン いわてっこ ユメコガネ ほっかりん アネコモチ(糯) あかりもち(糯) たつこもち(糯) ヒメノモチ(糯) 華吹雪(酒) 華想い(酒) みなゆたか(飼) つぶみのり(飼)	うしゆたか(飼) べこごのみ(飼)			
	中生				はえぬき ササニシキ きぬのはだ(糯) こがねもち(糯) 吟ぎんが(酒) 蔵の華(酒)	ひとめぼれ どんびしゃり めんこいな ゆめおぼこ まなむすめ たきたて 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼) べこあおば(飼)	美山錦(酒) 夢あおば(飼)	秋田酒こまち(酒)		
	晩生・ 極晩生				つや姫 コシヒカリ 日本晴					
寒冷地 南部	極早生 ・早生				アキヒカリ あきたこまち ハナエチゼン 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ	てんたかく こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 峰の雪もち(糯) 雄山錦(酒)	能登ひかり 五百万石(酒)			
	中生				どんとこい キヌヒカリ あきさかり ミルクプリンセス こがねもち(糯)	ひとめぼれ コシヒカリ イクヒカリ てんこもり ミルククイーン ミルクスター	春陽 カグラモチ(糯) 新大正糯(糯) 夢あおば(飼)			
	晩生・ 極晩生					日本晴	モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯) 富の香(酒) 越淡麗(酒)		北陸193号(飼)	
温暖地 東部	極早生 ・早生				あきたこまち たかやまもち(糯)	ひとめぼれ なすひかり チヨニシキ ちば28号 ふさおとめ ミルクサーマー ココノエモチ(糯) 恵糯(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごち(酒)	ひだほまれ(酒) 美山錦(酒) 夢山水(酒)			
	中生				キヌヒカリ	コシヒカリ 日本晴 ゆめひたち	ミネアサヒ あさひの夢 朝の光 ゴロビカリ 彩のかがやき ゆめまつり 喜寿糯(糯) マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯) 若水(酒)	モミロマン(飼)	もちだわら(飼) たちすがた(飼) タカナリ(飼)	
	晩生・ 極晩生					ヒノヒカリ リーフスター(飼)	あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL クサホナミ(飼)			

別表 10

形質24 穂の長さ（続き）

無印：粳米、(糯)：糯米、(酒)：酒米、(飼)：飼料用米、〔早〕：早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
温暖地西部	極早生・早生				あきたこまち キヌヒカリ 南国そだち ナツヒカリ	ひとめぼれ コシヒカリ 晴るる ココノエモチ(糯) ヒメノモチ(糯) 神の舞(酒)	五百万石(酒) 佐香錦(酒)			
	中生			さぬきよいまい(酒)		日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 中生新千本 ゆめおうみ 姫ごのみ ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯)	黄金錦 おいでまい あきろまん 兵庫夢錦(酒) 山田錦(酒)	滋賀羽二重糯(糯) ホシアオハ(飼)		
	晩生・極晩生		たちすずか(飼)			松山三井(酒)	朝日 アケボノ ホシユタカ(飼)	クサノホシ(飼)	雄町(酒)	
暖地	極早生・早生				〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより 夢つくし 夢しずく あきげしき	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 〔早〕イクヒカリ 日本晴 元気つくし	まきみずほ(飼)			
	中生				おてんとそだち さよむらさき(糯)	ヒノヒカリ にこまる はるもに ニシホマレ 紅染めもち(糯)	吟のさと(酒) 山田錦(酒) ミズホチカラ(飼) ニシアオハ(飼)	モグモグあおば(飼)		
	晩生・極晩生				ユメヒカリ あきさやか ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯)	あきまさり レイホウ まいひかり ひみこもち(糯)		タチアオハ(飼)	ルリアオハ(飼)	

別表 11

形質27 着粒密度

無印：粳米、(糯)：糯米

地域区分	1 極粗	2 かなり粗	3 粗	4 やや粗	5 中	6 やや密	7 密	8 かなり密	9 極密
寒地									
寒冷地北部			フジミノリ		レイメイ		アキヒカリ		
寒冷地中部				ハツニシキ ササミノリ	ササニシキ トヨニシキ	レイメイ キヨニシキ コシヒカリ	アキヒカリ	こがねもち(糯)	
寒冷地南部					ホウネンワセ	レイメイ	アキヒカリ		
温暖地東部				ニホンマサリ 日本晴 ヤマビコ	トヨニシキ	コシヒカリ			
温暖地西部					日本晴 アケボノ	金南風			
暖地				ミナミニシキ	コシヒカリ 日本晴 あそみのり	レイホウ			

別表 12

形質32 成熟期

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分	1 極早	2 かなり早	3 早	4 やや早	5 中	6 やや晩	7 晩	8 かなり晩	9 極晩
寒地			ほしまる はくちようもち(糯) きたゆきもち(糯)	大地の星 ほしのゆめ ななつぼし おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯)	きらら397 きたくりん 吟風(酒) 慧星(酒)	ふつくりんこ	きたあおば(飼)		たちじょうぶ(飼)
寒冷地 北部	ユメコガネ	かけはし	ほっかりん アネコモチ(糯)	まっしぐら あかりもち(糯) みなゆたか(飼) うしゆたか(飼)	つがるロマン 華吹雪(酒) 華想い(酒)	あきたこまち			
寒冷地 中部	かけはし	いわてっこ まっしぐら ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) べこごのみ(飼) つぶみのり(飼)	あきたこまち どんびしゃり	 吟ぎんが(酒) 蔵の華(酒) 出羽燦々(酒) ふくひびき(飼)	ひとめぼれ ササニシキ はえぬき めんこいな ゆめおばこ まなむすめ たきたて きぬのはだ(糯) 秋田酒こまち(酒) べこあおば(飼)	つや姫 コシヒカリ			日本晴
寒冷地 南部	アキヒカリ とがとおめ	あきたこまち ハナエチゼン 峰の雪もち(糯)	てんたかく 石川43号(ゆめみつほ) 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 五百万石(酒) 雄山錦(酒)	ひとめぼれ 春陽 イクヒカリ 夢あおば(飼)	コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい こがねもち(糯) カグラモチ(糯)	あきさかり てんこもり 新大正糯(糯)	日本晴 タンチョウモチ(糯) 越淡麗(酒) 富の香(酒)	北陸193号(飼)	
温暖地 東部		あきたこまち ふさおとめ ミルキーサマー たかやまもち(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯)	ひとめぼれ チヨニシキ なすひかり ちば28号 恵糯(糯) ココノエモチ(糯) 美山錦(酒) ひとこち(酒) 夢山水(酒) ひだほまれ(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ ゆめひたち ミネアサヒ ミルキークイーン ミルキープリンセス ミルキースター	朝の光 マンゲツモチ(糯) タカナリ(飼)	日本晴 あさひの夢 ゴロビカリ 彩のかがやき ゆめまつり モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯) 若水(酒)	ヒノヒカリ あいちのかおりSBL タチアオバ(飼)	ハツシモ岐阜SL モミロマン(飼) リーフスター(飼) クサホナミ(飼)	
温暖地 西部	あきたこまち 南国そだち ナツヒカリ	ひとめぼれ 神の舞(酒) 佐香錦(酒)	コシヒカリ キヌヒカリ 晴るる ココノエモチ(糯)	ゆめおうみ おてんとそだち	日本晴 きぬむすめ 秋の詩 黄金錦 あきろまん 中生新千本 ミコトモチ(糯) ハクトモチ(糯) 兵庫夢錦(酒) ホシアオバ(飼)	ヒノヒカリ おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(糯) さぬきよいまい(酒) 山田錦(酒)	アケボノ 朝日 クサノホシ(飼) ホシユタカ(飼)		雄町(酒) たちすずか(飼)
暖地	〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより	〔早〕コシヒカリ 〔早〕イクヒカリ 夢つくし	日本晴 あきげしき 夢しずく 元気つくし はつもち(糯)	おてんとそだち まきみずほ(飼)	ヒノヒカリ くまさんの力 はるもに ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)	にこまる ニシホマレ さがびより サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯) 吟のさと(酒) ニシアオバ(飼)	ユメヒカリ あきさやか レイホウ ひみこもち(糯) ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯)	あきまさり まいひかり モグモグあおば(飼) ミズホチカラ(飼)	タチアオバ(飼) ルリアオバ(飼)

別表 13

形質38 玄米の千粒重

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極小	2 かなり小	3 小	4 やや小	5 中	6 やや大	7 大	8 かなり大	9 極大
寒地	極早生 ・早生				はくちょうもち(糯) あやひめ	きたゆきもち(糯) ほしのゆめ ななつぼし おぼろづき きらら397 きたくりん ゆめびりか 風の子もち(糯)	ほしまる 大地の星			
	中生					きたあおば(飼) ふっくりんこ たちじょうぶ(飼)	吟風(酒) 慧星(酒)			
	晩生・ 極晩生									
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生		紫こぼし(糯)	つぶゆき	恋ほのか	まっしぐら あきたこまち つがるロマン ほっかりん いわてつこ ユメコガネ アネコモチ(糯) あかりもち(糯) ヒメノモチ(糯)	かけはし たつこもち(糯)	華想い(酒) 五百万石(酒) うしゆたか(飼)	華吹雪(酒)	
	中生				こがねもち(糯)	ひとめぼれ めんこいな はえぬき ササニシキ たきたて	まなむすめ どんびしやり ゆめおぼこ きぬのはだ(糯) 蔵の華(酒) 美山錦(酒) ふくひびき(飼)	秋田63号 秋田酒こまち(酒) 出羽燦々(酒) 吟ざんが(酒) 夢あおば(飼)	夢あおば(飼)	
	晩生・ 極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生 ・早生				てんたかく	アキヒカリ あきたこまち ハナエチゼン とがとおめ こしいぶき 峰の雪もち(糯)	石川43号(ゆめみづほ) 能登ひかり ゆきん子舞 わたぼうし(糯)	五百万石(酒) 雄山錦(酒)		
	中生			カグラモチ(糯)	こがねもち(糯) 新大正糯(糯)	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい あきさかり てんこもり	春陽 イクヒカリ	夢あおば(飼)		
	晩生・ 極晩生					日本晴 モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯)	北陸193号(飼)	越淡麗(酒) 富の香(酒)		
温暖地 東部	極早生 ・早生		紫こぼし(糯)			あきたこまち ひとめぼれ ミルクィーサマー たかやまもち(糯) 恵糯(糯) ココノエモチ(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯)	ふさおとめ ちば28号 チヨニシキ なすひかり 美山錦(酒)	ひとごち(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)		
	中生					コシヒカリ 日本晴 キヌヒカリ ゆめひたち 彩のかがやき 朝の光 あさひの夢 ゆめまつり ミネアサヒ ミルクィーQueen ミルクィープリンセス ミルクィースター マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯) 喜寿糯(糯)	みねはるか ゴロビカリ もちだわら(飼) モミロマン(飼)	若水(酒) たちすがた(飼) クサユタカ(飼)		
	晩生・ 極晩生			サリーQueen		ヒノヒカリ クサホナミ(飼) リーフスター(飼)	あいちのかおりSBL	ハツシモ岐阜SL		

別表 13

形質38 玄米の千粒重 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極小	2 かなり小	3 小	4 やや小	5 中	6 やや大	7 大	8 かなり大	9 極大
温暖地 西部	極早生 ・早生				ナツヒカリ あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち 晴るる ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯)			五百万石(酒)	神の舞(酒) 佐香錦(酒)	
	中生				日本晴 ヒノヒカリ 黄金錦 きぬむすめ おいでまい 姫ごのみ あきろまん 滋賀羽二重(糯) ハクトモチ(糯)	秋の詩 ゆめおうみ 中生新千本		ミコトモチ(糯) 山田錦(酒) 兵庫夢錦(酒) さめきよいまい(酒)	ホシアオバ(飼)	
	晩生・ 極晩生					朝日 アケボノ		雄町(酒) 松山三井(酒)		
暖地	極早生 ・早生				ホシユタカ(飼) 〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより	たちすずか(飼) 〔早〕コシヒカリ 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 夢しずく 元気つくし 峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯)	クサノホシ(飼) あきげしき			まきみずほ(飼)
	中生				おてんとそだち サイワイモチ(糯) 紅染めもち(糯)	ヒノヒカリ はるもに さがびより ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯)	にこまる ニシホマレ くまさんの力 ミズホチカラ(飼)	山田錦(酒) 吟のさと(酒)	モグモグあおば(飼) ニシアオバ(飼)	
	晩生・ 極晩生			ルリアオバ(飼)	まいひかり	あきまさり あきさやか ユメヒカリ レイホウ ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯) タチアオバ(飼)				

別表 14

形質39 玄米の長さ

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
寒地	極早生 ・早生				はくちょうもち(糯) あやひめ	きたゆきもち(糯)	ほしまる 大地の星			
	中生					ほしのゆめ きらら397 ななつぼし きたくりん おぼろづき ゆめびりか 風の子もち(糯) 吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)				
	晩生・ 極晩生					ふつくりんこ たちじょうぶ(飼)				
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生		つぶゆき 紫こぼし(糯)			まつしぐら あきたこまち つがるロマン かけはし ユメコガネ ほっかりん ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) アネコモチ(糯) あかりもち(糯)	恋ほのか 華吹雪(酒) 華想い(酒) つぶみのり(飼) うしゆたか(飼)			
	中生				こがねもち(糯)	ひとめぼれ どんぴしゃり めんこいな ゆめおばこ たきたて ササニシキ まなむすめ はえぬき きぬのはだ(糯) 出羽燦々(酒) 秋田酒こまち(酒) ふくひびき(飼)	蔵の華(酒)		べこあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生					つや姫 コシヒカリ 日本晴				
寒冷地 南部	極早生 ・早生				アキヒカリ	あきたこまち ハナエチゼン てんたかく 石川43号(ゆめみつほ) とがとおめ 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 峰の雪もち(糯) 五百万石(酒)	雄山錦(酒)			
	中生			カグラモチ(糯)	どんとこい こがねもち(糯)	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ あきさかり イクヒカリ てんこもり 新大正糯(糯)	夢あおば(飼)		春陽	
	晩生・ 極晩生					日本晴 モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯)	越淡麗(酒) 富の香(酒)		北陸193号(飼)	

別表 14

形質39 玄米の長さ (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極短	2 かなり短	3 短	4 やや短	5 中	6 やや長	7 長	8 かなり長	9 極長
温暖地 東部	極早生 ・早生		紫こぼし(糯)			あきたこまち ひとめぼれ なすひかり ミルキーサマー ココノエモチ(糯) 恵糯(糯) ヒメノモチ(糯) 峰の雪もち(糯) たかやまもち(糯)	ふさおとめ ちば28号 チヨニシキ ひだほまれ(酒) 美山錦(酒) ひとごち(酒)	夢山水(酒)		
	中生					コシヒカリ 日本晴 キヌヒカリ ゴロビカリ 朝の光 彩のかがやき ミネアサヒ あさひの夢 ゆめまつり ゆめひたち ミルキークイーン ミルキープリンセス ミルキースター 喜寿糯(糯) マンゲツモチ(糯) モチミノリ(糯)	若水(酒)	みねはるか タカナリ(飼) モミロマン(飼) もちだわら(飼)	たちすがた(飼) クサユタカ(飼)	
	晩生・ 極晩生					ヒノヒカリ クサホナミ(飼)	あいちのかおりSBL ハツシモ岐阜SL	サリークイーン リーフスター(飼)		
温暖地 西部	極早生 ・早生					あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち ナツヒカリ 晴るる ヒメノモチ(糯) ココノエモチ(糯) 五百万石(酒)	神の舞(酒) 秋の詩	佐香錦(酒)		
	中生					日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 黄金錦 おいでまい ゆめおうみ 姫ごのみ 兵庫夢錦(酒)	ハクトモチ(糯) ミコトモチ(糯) 滋賀羽二重糯(糯) 山田錦(酒)	さめきよいまい(酒) ホシアオバ(飼)		
	晩生・ 極晩生					アケボノ 松山三井(酒) たちすずか(飼)	朝日 雄町(酒) クサノホシ(飼)	ホシユタカ(飼)		
暖地	極早生 ・早生				元気つくし	〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 夢しずく あきげしき 峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯)			まきみずほ(飼)	
	中生				おてんとそだち 紅染めもち(糯)	ヒノヒカリ にこまる くまさんのカ さがびより はるもに ニシホマレ ミズホチカラ(飼)	ハクトモチ(糯) さよむらさき(糯) 吟のさと(酒) 山田錦(酒)	ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼)		
	晩生・ 極晩生				あきさやか	あきまさり ユメヒカリ レイホウ まいひかり ヒヨクモチ(糯) クスタマモチ(糯) タチアオバ(飼)	ルリアオバ(飼)			

別表 15

形質40 玄米の幅

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 狭	2 やや狭	3 中	4 やや広	5 広
寒地	極早生 ・早生			ほしまる はくちようもち(糯) きたゆきもち(糯)	大地の星	
	中生			ほしのゆめ ななつぼし きらら397 きたくりん おぼろづき ゆめびりか あやひめ 風の子もち(糯)	吟風(酒) 慧星(酒) きたあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生			ふっくりんこ	たちじょうぶ(飼)	
寒冷地 北部 ・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生	恋ほのか 紫こぼし(糯)	つぶゆき 式部糯(糯) 朝紫(糯)	まっしぐら あきたこまち つがるロマン かけはし ほっかりん あかりもち(糯) ヒメノモチ(糯) たつこもち(糯) みなゆたか(飼) べこごのみ(飼)	華想い(酒) うしゆたか(飼)	華吹雪(酒)
	中生			ひとめぼれ どんびしゃり めんこいな たきたて ササニシキ まなむすめ はえぬき きぬのはだ(糯) 蔵の華(酒) ふくひびき(飼)	ゆめおばこ 出羽燦々(酒) 美山錦(酒) べこあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生			コシヒカリ 日本晴 つや姫		
寒冷地 南部	極早生 ・早生			あきたこまち アキヒカリ ハナエチゼン てんたくく 石川43号(ゆめみづほ) とがとおめ 能登ひかり こしいぶき ゆきん子舞 わたぼうし(糯) 峰の雪もち(糯)	五百万石(酒) 雄山錦(酒)	
	中生		カグラモチ(糯)	ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ どんとこい あきさかり てんこもり イクヒカリ 春陽 こがねもち(糯) 新大正糯(糯)	夢あおば(飼)	
	晩生・ 極晩生			日本晴 モチミノリ(糯) タンチョウモチ(糯)	越淡麗(酒) 富の香(酒)	

別表 15

形質40 玄米の幅（続き）

無印：粳米、(種)：糯米、(酒)：酒米、(飼)：飼料用米、〔早〕：早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 狭	2 やや狭	3 中	4 やや広	5 広
温暖地 東部	極早生 ・早生	紫こぼし(種)		あきたこまち ひとめぼれ なすひかり チヨニシキ ミルクィーサマー ココノエモチ(種) 恵糯(種) たかやまもち(種) ヒメノモチ(種) 峰の雪もち(種)	ふさおとめ ちば28号 ひとごち(酒) 美山錦(酒) ひだほまれ(酒) 夢山水(酒)	
	中生			コシヒカリ 日本晴 キヌヒカリ コロビカリ 朝の光 彩のかがやき みねはるか ミネアサヒ あさひの夢 ゆめまつり ゆめひたち ミルクィーQueen ミルクィープリンセス ミルクィースター マンゲツモチ(種) モチミノリ(種) 喜寿糯(種)		若水(酒)
	晩生・ 極晩生	サリーQueen リーフスター(飼)	タカナリ(飼) もちだわら(飼)	たちすがた(飼)	モミロマン(飼) クサユタカ(飼)	
温暖地 西部	極早生 ・早生			あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ キヌヒカリ 南国そだち 晴るる ヒメノモチ(種) ココノエモチ(種)	佐香錦(酒) 五百万石(酒)	神の舞(酒)
	中生			日本晴 ヒノヒカリ きぬむすめ 秋の詩 黄金錦 ゆめおうみ おいでまい 姫ごのみ 滋賀羽二重糯(種) ハクトモチ(種) 山田錦(酒) 兵庫夢錦(酒) さぬきよいまい(酒) ホシアオバ(飼)	ミコトモチ(種)	
	晩生・ 極晩生	ホシユタカ		アケボノ 松山三井(酒)		朝日 雄町(酒) クサノホシ(飼)
暖地	極早生 ・早生			〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつたより 〔早〕イクヒカリ 日本晴 夢つくし 夢しずく あきげしき 峰の雪もち(種) モチミノリ(種)		まきみずほ(飼)
	中生		紅染めもち(種) さよむらさき(種)	ヒノヒカリ にこまる ニシホマレ くまさんの力 さがびより おてんとそだち ハクトモチ(種)	吟のさと(酒) ニシアオバ(飼) モグモグあおば(飼)	
	晩生・ 極晩生	ルリアオバ(飼)		あきまさり ユメヒカリ レイホウ あきさやか まいひかり ヒヨクモチ(種) クスタマモチ(種) タチアオバ(飼)		

別表 16

形質44 玄米の香り

無印: 粳米、(糯): 糯米、(飼): 飼料用米

1 無又は極弱	2 弱	3 強
きらら397 ななつぼし あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ 日本晴 ヒノヒカリ	プリンセスサリー サリークィーン 恋ほのか ミナミュタカ(飼)	キタカオリ はぎのかおり さわかおり ちほのかおり さやかもち(糯)

別表 17

形質45 玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）

(酒): 酒米

1 少	2 やや少	3 中	4 やや多	5 多
蔵の華(酒)		吟ぎんが(酒) 越淡麗(酒) 美山錦(酒) 玉栄(酒)	山田錦(酒) 吟のさと(酒) 出羽燦々(酒) 華想い(酒) ひとごち(酒) 兵庫夢錦(酒) 雄町(酒)	若水(酒) 華吹雪(酒) 秋田酒こまち(酒) 五百万石(酒) ひだほまれ(酒) 八反錦1号(酒) 吟風(酒) 雄山錦(酒) 富の香(酒)

別表 18

形質46 脱粒性

無印: 粳米、(飼): 飼料用米

1 極易	2 かなり易	3 易	4 やや易	5 中	6 やや難	7 難	8 かなり難	9 極難
		タカナリ(飼)	北陸193号(飼)	アケボノ あきまさり かりの舞 ユメヒカリ		きらら397 ななつぼし あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ 日本晴 ヒノヒカリ	ミナミュタカ(飼)	

別表 19

形質48 障害型耐冷性

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・早生						ほしまる はくちようもち(糯)	大地の星 きたゆきもち(糯)		
	中生					きらら397 吟風(酒)	ほしのゆめ ななつぼし きたくりん おぼろづき あやひめ 風の子もち(糯) 彗星(酒)			
	晩生・極晩生				きたあおば(飼)	たちじょうぶ(飼)	ふつくりんこ			
寒冷地北部・寒冷地中部	極早生・早生				むつほまれ ヒメノモチ(糯)	つがるロマン まっしぐら あきたこまち あかりもち(糯)	かけはし コイヒメ 駒の舞 こころまち イブキワセ	ユメコガネ はまゆたか いわてっこ はたじるし ほっかりん みなゆたか(飼)		
	中生			べこごのみ(飼) ササニシキ ふくひびき(飼)			オオトリ おきにいり	ひとめぼれ はえぬき どんびしゃり		
	晩生・極晩生					つや姫	ホウレイ	コシヒカリ		
寒冷地南部	極早生・早生			恵糯(糯) 五百万石(酒)	ふくひびき アキヒカリ	こしいぶき ハナエチゼン あきたこまち		トドロキワセ		
	中生				キヌヒカリ			ひとめぼれ コシヒカリ		
	晩生・極晩生			日本晴						
温暖地東部	極早生・早生			恵糯(糯)	ヒメノモチ(糯)	あきたこまち		ひとめぼれ		
	中生			月の光	キヌヒカリ			コシヒカリ		
	晩生・極晩生									
温暖地西部	極早生・早生				キヌヒカリ	あきたこまち		ひとめぼれ コシヒカリ		
	中生									
	晩生・極晩生									
暖地	極早生・早生			〔早〕なつのたより	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕イクヒカリ ゆがふもち(糯) 峰の雪もち(糯)		〔早〕きらり宮崎	〔早〕コシヒカリ		
	中生									
	晩生・極晩生									

形質49 耐倒伏性

無印：粳米、(種)：糯米、(酒)：酒米、(飼)：飼料用米、〔早〕：早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・早生					ほしまる 大地の星	きたゆきもち(種)	はくちようもち(種)		
	中生				ほしのゆめ ななつぼし ゆめびりか	きらら397 おぼろづき あやひめ 大地の星 きたくりん	風の子もち(種) 吟風(酒) 慧星(酒)			
	晩生・極晩生				きたあおば(飼)	ふつくりんこ		たちじょうふ(飼)		
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生				あきたこまち ヒメノモチ(種)	つがるロマン 恋ほのか	ほっかりん たつこもち(種) 華想い(酒)	まつしぐら かけはし あかりもち(種) 華吹雪(酒) べここのみ(飼) みなゆたか(飼)	うしゆたか(飼)	
	中生			ササニシキ こがねもち(種) 秋田酒こまち(酒)	ひとめぼれ 蔵の華(酒)	ゆめおぼこ きぬのはだ(種) 出羽燦々(酒)	まなむすめ めんこいな たきたて	どんびしやり はえぬき ふくひびき(飼) べこあおば(飼)		
	晩生・極晩生			コシヒカリ			つや姫 日本晴			
寒冷地 南部	極早生・早生				あきたこまち アキヒカリ 五百萬石(酒)	石川43号(ゆめみずほ) 能登ひかり	ハナエチゼン てんたくく とがおとめ こしいぶき わたばうし(種)	ゆきん子舞 雄山錦(酒)	峰の雪もち(種)	
	中生			コシヒカリ 新大正糯(種) こがねもち(種)	ひとめぼれ		キヌヒカリ あきさかり てんこもり	どんとこい 春陽 イクヒカリ	夢あおば(飼)	
	晩生・極晩生			越後麗(酒)		タンチョウモチ(種) 富の香(酒)	日本晴 モチミノリ(種)		北陸193号(飼)	
温暖地 東部	極早生・早生				ひとめぼれ あきたこまち ふさおとめ ミルクーサー ヒメノモチ(種) 夢山水(酒) 美山錦(酒)	なすひかり ひとごこち(酒) ひだほまれ(酒)	チヨニシキ 恵糯(種)	ちば28号 ココノエモチ(種) たかやまもち(種)	峰の雪もち(種)	
	中生			コシヒカリ ミルクークイーン		マンゲツモチ(種)	日本晴 キヌヒカリ モチミノリ(種) 喜寿糯(種) 若水(酒)	ミネアサヒ あさひの夢 朝の光 ゆめひたち ゴロビカリ ゆめまつり 彩のかがやき ミルクープリンセス ミルクースター もちだわら(飼)	タカナリ(飼) モミロマン(飼) たちすがた(飼)	
	晩生・極晩生			ハツシモ岐阜SL		あいちのかおりSBL	ヒノヒカリ	クサホナミ(飼)		
温暖地 西部	極早生・早生			コシヒカリ	ひとめぼれ あきたこまち ヒメノモチ(種) 神の舞(酒) 五百萬石(酒)		キヌヒカリ 南国そだち 晴るる 佐香錦(酒)	ナツヒカリ ココノエモチ(種)		
	中生			温賀羽二重糯(種) 山田錦(酒)	秋の詩	あきろまん おいでまい 黄金錦 ミコトモチ(種) さぬきよいまい(酒)	日本晴 きぬむすめ 中生新千本 姫ごのみ ハクトモチ(種) 兵庫夢錦(酒)	ゆめおうみ ホシアオハバ(飼)		
	晩生・極晩生			雄町(酒)	朝日	アケボノ 松山三井(酒) クサノホシ(飼)		ホシユタカ(飼)		たちすずか(飼)
暖地	極早生・早生			〔早〕コシヒカリ 夢しずく	日本晴 元気つくし	〔早〕きらり宮崎	夢つくし モチミノリ(種)	〔早〕ナツヒカリ 〔早〕なつのたより 〔早〕イクヒカリ まきみずほ(飼)		
	中生			山田錦(酒)	ヒノヒカリ	にこまる くまさんのカ ニシホマレ ニシアオハバ(飼)	はるもに さがびより ハクトモチ(種) さよむらさき(種)	おてんとそだち 吟のさと(酒)	モグモグあおば(飼)	ミズホチカラ(飼)
	晩生・極晩生				レイホウ ルリアオハバ(飼)		ひみこもち(種)	あきまさり あきさやか ヒヨクモチ(種) クスタマモチ(種)		

別表 21

形質50 高温登熟性

地域 区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・ 早生									
	中生									
	晩生・極 晩生									
寒冷地 北部・寒 冷地中 部	極早生・ 早生			駒の舞 初星		むつほまれ あきたこまち	ふ系227号 里のうた こころまち	ふさおとめ		
	中生			ササニシキ		ひとめぼれ はえぬき	みねはるか			
	晩生・極 晩生					コシヒカリ	つや姫	笑みの絆		
寒冷地 南部	極早生・ 早生			初星		あきたこまち ひとめぼれ	ハナエチゼン			
	中生			ともほなみ	コシヒカリ			笑みの絆		
	晩生・極 晩生			祭り晴		日本晴 みずほの輝き	あきさかり			
温暖地 東部	極早生・ 早生			初星 あかね空		あきたこまち コシヒカリ	とちぎの星	ふさおとめ 笑みの絆		
	中生			彩のかがやき さとじまん		日本晴	なつほのか			
	晩生・極 晩生			葵の風 ヒノヒカリ		シンレイ	コガネマサリ			
温暖地 西部	極早生・ 早生				キヌヒカリ	あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ	ハナエチゼン つや姫	ふさおとめ		
	中生			祭り晴		日本晴				
	晩生・極 晩生			葵の風 ヒノヒカリ			コガネマサリ			
暖地	極早生・ 早生			初星 祭り晴	黄金晴	日本晴	みねはるか	なつほのか		
	中生			ヒノヒカリ	シンレイ	にこまる	コガネマサリ	おてんとそだち		
	晩生・極 晩生			あきさやか	たちはるか		ニシヒカリ			

別表 22

形質51 グルテリン含量

1 極低	2 かなり低	3 低	4 やや低	5 中	6 やや高	7 高	8 かなり高	9 極高
		エルジーシー活 エルジーシー潤	エルジーシー1 春陽 LGCソフト			きらら397 ななつぼし あきたこまち ひとめぼれ コシヒカリ 日本晴 ヒノヒカリ		

稈米

形質54 穂発芽性

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、[早]: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極易	2 かなり易	3 易	4 やや易	5 中	6 やや難	7 難	8 かなり難	9 極難
寒地	極早生・早生									
	中生									
	晩生・極晩生									
寒冷地 北部					かけはし アネコモチ(糯)	あかりもち(糯)	つがるロマン ユメコガネ ほっかりん 華想い(酒) 華吹雪(酒) みなゆたか(飼)	まっしぐら あきたこまち うしゆたか(飼)		
寒冷地 中部	極早生・早生			ヒメノモチ(糯)	べここのみ(飼) ササニシキ	いわてっこ たつこもち(糯)	あきたこまち まっしぐら			
	中生			こがねもち(糯)	きぬのはだ(糯)	ゆめおぼこ めんこいな はえぬき たきたて	出羽燦々(酒) 蔵の華(酒)	ひとめぼれ まなむすめ どんびしゃり		
	晩生・極晩生			べこあおば(飼)	ふくひびき(飼)	日本晴		コシヒカリ		
寒冷地 南部	極早生・早生			ゆきん子舞 わたぼうし(糯)	アキヒカリ こしいぶき	能登ひかり	あきたこまち 石川43号(ゆめみづほ)	ハナエチゼン てんたかく とがとおめ		
	中生			こがねもち(糯) 新大正糯(糯)	キヌヒカリ カグラモチ(糯)	どんとこい 春陽	あきさかり	ひとめぼれ コシヒカリ イクヒカリ てんこもり		
	晩生・極晩生					夢あおば(飼) 日本晴 タンチョウモチ(糯)	モチミノリ(糯)			
				越淡麗(酒)	富の香(酒)				北陸193号(飼)	
温暖地 東部	極早生・早生			たかやまもち(糯) ヒメノモチ(糯) ひだほまれ(酒)		夢山水(酒) 美山錦(酒)	あきたこまち チヨニシキ ミルキーサマー 恵糯(糯) 峰の雪もち(糯) ひとごち(酒)	ひとめぼれ なすひかり ふさおとめ ちば28号 ココノエモチ(糯)		
	中生				キヌヒカリ	日本晴 朝の光 マンゲツモチ(糯) 喜寿糯(糯)	ミネアサヒ あさひの夢 ゆめひたち ゴロビカリ ミルキースター モチミノリ(糯)	コシヒカリ ゆめまつり ミルキークイーン ミルキープリンセス 若水(酒) タカナリ(飼) もちだわら(飼) たちすがた(飼)	彩のかがやき	
	晩生・極晩生			ハツシモ岐阜SL	クサホナミ(飼)	あいちのかおりSBL		ヒノヒカリ		

別表 23

形質54 穂発芽性 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

温暖地 西部	極早生 ・早生			ヒメノモチ(糯)	キヌヒカリ	ナツヒカリ	あきたこまち 晴るる	ひとめぼれ コシヒカリ 南国そだち ココノエモチ(糯)		
	中生			滋賀羽二重(糯) さぬきよいまい(酒) 山田錦(酒)	中生新千本 ホシアオバ(飼)	日本晴 きぬむすめ ミコトモチ(糯)	秋の詩 姫ごのみ	ヒノヒカリ おいでまい ゆめおうみ あきろまん 黄金錦 兵庫夢錦(酒)		
	晩生・ 極晩生					アケボノ 雄町(酒)	朝日 松山三井(酒) クサノホシ(飼)	たちすずか(飼)		
暖地	極早生 ・早生				キヌヒカリ	〔早〕ナツヒカリ 夢しずく 日本晴		〔早〕コシヒカリ 〔早〕きらり宮崎 〔早〕なつのたより 〔早〕イクヒカリ 元気づくし あきげしき		
	中生			山田錦(酒) ニシアオバ(飼)	ニシホマレ さがびより モグモグあおば(飼) ミズホチカラ(飼)	まきみずぼ(飼) にこまる おてんとそだち 吟のさと(酒)	峰の雪もち(糯) モチミノリ(糯) くまさんの力 はるもに	ヒノヒカリ さよむらさき(糯)		
	晩生・ 極晩生			ヒヨクモチ(糯)	クスタマモチ(糯)	あきまさり タチアオバ(飼)	ユメヒカリ	まいひかり		

別表 24

形質57 葉いもちほ場抵抗性

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米、〔早〕: 早期栽培用品種として評価(暖地粳米のみ)

地域 区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生 ・早生	十又はPia			きたゆきもち(糯)		はくちようもち(糯)			
		Pii又はPia,Pii			ほしまる					
		Pik又はPia,Pik								
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik						大地の星		
	中生	十又はPia		きたあおば(飼)		風の子もち(糯)				
		Pii又はPia,Pii			ななつぼし			きたくりん		
		Pik又はPia,Pik					あやひめ 慧星(酒)			
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik		ほしのゆめ	きらら397 おぼろづき ゆめびりか			吟風(酒)		
	晩生・ 極晩生	十又はPia								
		Pii又はPia,Pii					たちじょうぶ(飼)			
		Pik又はPia,Pik								
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik			ふっくりんこ					

別表 24

形質57 葉いもちほ場抵抗性 (続き)

地域区分			1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・ 早生	+又はPia			陸奥光		いわてっこ	まいひめ	こころまち むつほまれ	奥羽320号	
		Pii又はPia,Pii			兼想い(酒) イナバワセ		たつこもち(糯) 華吹雪(酒)	里のうた 藤坂5号 あきたこまち	たかねみのり ヨネシロ はたじるし みなゆたか(飼)		
		Pik又はPia,Pik			ふ系69号						
	中生	+又はPia				東北IL1号 ササニシキ めんこいな 出羽燦々(酒)	スノーパール きぬのはだ(糯) 蔵の華(酒) 吟ざんが(酒)	チョウカイ キヨニシキ	まっしぐら	ヒメノモチ(糯) ササミノリ	
		Pii又はPia,Pii				あさあげ ひとめぼれ ゆめおぼこ 東北IL2号 美山錦(酒)	まなむすめ はえぬき		中部45号		
		Pik又はPia,Pik				東北IL3号		秋田酒こまち(酒)			
	晩生・ 極晩生	+又はPia			農林29号 コシヒカリ 愛知旭		農林41号				
		Pii又はPia,Pii									
		Pik又はPia,Pik					マンゲツモチ(糯)				
寒冷地 南部	極早生・ 早生	+又はPia			陸奥光	東北IL1号 ササニシキ	スノーパール 農林41号	チョウカイ トヨニシキ ホウネンワセ アキヒカリ	ササミノリ むつほまれ レイメイ		
		Pii又はPia,Pii			イナバワセ	キヌヒカリ 東北IL2号 五百万石(酒)	藤坂5号 あきたこまち	トドロキワセ はたじるし	中部45号		
		Pik又はPia,Pik			ふ系69号				ヒメノモチ(糯) タツミモチ(糯)		
	中生	+又はPia			コシヒカリ	ひとめぼれ	こがねもち(糯) どんとこい				
		Pii又はPia,Pii					マンゲツモチ(糯)				
		Pik又はPia,Pik									
	晩生・ 極晩生	+又はPia			愛知旭		日本晴 金南風		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii									
		Pik又はPia,Pik			クサブエ						
温暖地 東部	極早生・ 早生	+又はPia						チヨニシキ	ココノエモチ(糯)		
		Pii又はPia,Pii			イナバワセ	ひとめぼれ	あきたこまち				
		Pik又はPia,Pik							ヒメノモチ(糯)		
	中生	+又はPia			コシヒカリ 農林29号		日本晴		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii			若水(酒)	ミネアサヒ					
		Pik又はPia,Pik			クサブエ		マンゲツモチ(糯) 金南風				
	晩生・ 極晩生	+又はPia									
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ					
		Pik又はPia,Pik									
温暖地 西部	極早生・ 早生	+又はPia			コシヒカリ						
		Pii又はPia,Pii			イナバワセ	ひとめぼれ	あきたこまち				
		Pik又はPia,Pik									
	中生	+又はPia					金南風 日本晴		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ きぬむすめ					
		Pik又はPia,Pik									
	晩生・ 極晩生	+又はPia									
		Pii又はPia,Pii									
		Pik又はPia,Pik									
暖地	極早生・ 早生	+又はPia			コシヒカリ		日本晴		あそみのり		
		Pii又はPia,Pii				ミネアサヒ 黄金晴	ほほえみ	ふくいずみ			
	中生	+又はPia						黄金錦	ほまれ錦		
		Pii又はPia,Pii				ヒノヒカリ					
	晩生・ 極晩生	+又はPia			ユメヒカリ						
		Pii又はPia,Pii			あきさやか						

形質58 穂いもちほ場抵抗性

無印: 稈米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米

地域 区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生 ・早生	十又はPia			きたゆきもち(糯)		はくちようもち(糯)			
		Pii又はPia,Pii				ほしまる				
		Pik又はPia,Pik								
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik					大地の星			
	中生	十又はPia		きたあおば(飼)		風の子もち(糯)				
		Pii又はPia,Pii			ななつぼし			きたくりん		
		Pik又はPia,Pik				あやひめ				
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik			ほしのゆめ ゆめびりか	きらら397 おぼろづき	替星(酒) 吟風(酒)			
	晩生・ 極晩生	十又はPia								
		Pii又はPia,Pii					たちじょうぶ(飼)			
		Pik又はPia,Pik								
		Pii,Pik又はPia, Pii,Pik			ふつくりんこ					
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生 ・早生	十又はPia		ふ系94号	ムツホナミ 農林1号	むつほまれ まいひめ ハツニシキ たつこもち(糯)	レイメイ ササミノリ	奥羽320号 こころまち いわてっこ	東北糯161号(糯)	
		Pii又はPia,Pii		華想い(酒) 藤坂5号 イナバワセ	華吹雪(酒) あきたこまち	つがるロマン かけはし	まつしぐら ほっかりん たかねみのり はなの舞い 青系120号 ヨネシロ 里のうた みなゆたか(飼)	はたじるし		
		Pik又はPia,Pik		ふ系69号						
								ヒメノモチ(糯)		
	中生	十又はPia		ササニシキ 東北IL1号	スノーパール	はぎのかおり キヨニシキ でわみのり めんこいな きぬのはだ(糯)	チヨウカイ トヨニシキ	チヨニシキ 奥羽351号 奥羽247号	中部32号	
		Pii又はPia,Pii		あさあげ 東北IL2号	吟ぎんが(酒) 出羽燦々(酒)	初星 はえぬき ひとめぼれ 秋田酒こまち(酒) 美山錦(酒)	ゆめおぼこ	トドロキワセ まなむすめ	奥羽357号 岩南6号	
		Pik又はPia,Pik		東北IL3号		び系91号	雪化粧	中部7号 奥羽321号		
					でわのもち(糯)					
	晩生・ 極晩生	十又はPia								
		Pii又はPia,Pii								
		Pik又はPia,Pik								
寒冷地 南部	極早生 ・早生	十又はPia		東北IL1号	スノーパール 農林1号	キヨニシキ ハツニシキ	ササミノリ	チヨニシキ 奥羽320号		
		Pii又はPia,Pii		東北IL2号 イナバワセ 五百万石(酒)	あきたこまち	はえぬき	里のうた	トドロキワセ はたじるし		
		Pik又はPia,Pik		東北IL3号 ふ系69号		び系91号		奥羽321号		
					でわのもち(糯)		サカキモチ(糯) 雪化粧(酒)			
	中生	十又はPia		コシヒカリ		ニホンマサリ		中部22号		
		Pii又はPia,Pii			キヌヒカリ ミネアサヒ	どんとこい ひとめぼれ	ホウレイ	中部55号		
		Pik又はPia,Pik			ツキモチ(糯)	関東51号				
					中生新千本					
	晩生・ 極晩生	十又はPia		農林29号		ニホンマサリ 日本晴		ほまれ錦		
		Pii又はPia,Pii		若水 黄金晴		中部35号				
		Pik又はPia,Pik				マンゲツモチ(糯)		中部糯113号(糯)		

別表 25

形質58 穂いもちほ場抵抗性 (続き)

無印: 粳米、(糯): 糯米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米

地域 区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
温暖地 東部	極早生 ・早生	+又はPia		ササニシキ				チヨニシキ コノエモチ(糯)		
		Pii又はPia,Pii		イナバワセ	あきたこまち	ひとめぼれ		トドロキワセ		
		Pik又はPia,Pik						ヒメノモチ(糯)		
	中生	+又はPia		コシヒカリ 農林29号		日本晴		ヤマビコ		
		Pii又はPia,Pii		若水(酒)	ミネアサヒ					
		Pik又はPia,Pik		クサブエ		マンゲツモチ(糯)				
	晩生・ 極晩生	+又はPia								
		Pii又はPia,Pii			ヒノヒカリ					
		Pik又はPia,Pik								
温暖地 西部	極早生 ・早生	+又はPia		コシヒカリ						
		Pii又はPia,Pii		イナバワセ	あきたこまち	ひとめぼれ				
		Pik又はPia,Pik						ヒメノモチ(糯)		
	中生	+又はPia				日本晴	コガネマサリ			
		Pii又はPia,Pii			ヒノヒカリ	きぬむすめ				
		Pik又はPia,Pik								
	晩生・ 極晩生	+又はPia								
		Pii又はPia,Pii								
		Pik又はPia,Pik								
暖地	極早生 ・早生	+又はPia		コシヒカリ		日本晴		あそみのり		
		Pii又はPia,Pii			夢つくし あきげしき		あさひの夢 ふくいずみ ほほえみ			
	中生	+又はPia				シンレイ ニシホマレ				
		Pii又はPia,Pii			にこまる ヒノヒカリ ハクモチ(糯)		葵の風	黄金錦		
	晩生・ 極晩生	+又はPia			ユメヒカリ ヒヨクモチ(糯)					
		Pii又はPia,Pii			あきさやか					

別表 26

形質60 白葉枯病ほ場抵抗性

無印: 稈米、(種): 種米、(酒): 酒米、(飼): 飼料用米

地域区分		1 極弱	2 かなり弱	3 弱	4 やや弱	5 中	6 やや強	7 強	8 かなり強	9 極強
寒地	極早生・早生									
	中生									
	晩生・極晩生									
寒冷地 北部・ 寒冷地 中部	極早生・早生				あきたこまち かけはし ほっかりん むつほまれ	はなの舞い つがるロマン たつこもち (種)				
	中生				はえぬき ひとめぼれ まなむすめ めんこいな 秋田酒こまち (酒) べこあおば (飼)	きぬのはだ (種) 蔵の華 (酒)	ゆめおぼこ 中新120号			
	晩生・極晩生				ヒメノモチ (種) べこごのみ (飼) みなゆたか (飼)	ササニシキ トヨニシキ あきたこまち	コシヒカリ つや姫			
寒冷地 南部	極早生・早生				ササニシキ トヨニシキ あきたこまち	フジミノリ	庄内8号	中新120号		
	中生		ヤマビコ		ひとめぼれ	コシヒカリ キヌヒカリ				
	晩生・極晩生			金南風	ヒノヒカリ		日本晴	あそみのり		
温暖地 東部	極早生・早生				ササニシキ トヨニシキ あきたこまち ひとめぼれ	フジミノリ	庄内8号	中新120号		
	中生		ヤマビコ		ヒメノモチ (種)	コシヒカリ	日本晴			
	晩生・極晩生			金南風	ヒノヒカリ			あそみのり		
温暖地 西部	極早生・早生				あきたこまち ひとめぼれ	コシヒカリ				
	中生			金南風	きぬむすめ ヒノヒカリ		日本晴			
	晩生・極晩生							あそみのり		
暖地	極早生・早生					黄金晴	日本晴			
	中生			金南風	ヒノヒカリ クジュウ	にこまる	ウズシオ	あそみのり		
	晩生・極晩生			十石 ミズホチカラ (飼)	ミナミシキ あきまさり タチアオバ (飼)	ミナミヒカリ		ツクシホマレ		